

### 3 仕事や家庭、地域生活などについて

問4 生活の中での「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」（地域活動・学習・趣味等）の優先度について、項目ごとに1つ選んでください。

※色付けされているセルは、全体、性別毎、年代毎にそれぞれ最も高い割合となった項目です。  
また、表中の「仕」は仕事、「家」は家庭生活、「地」は地域・個人の生活、を表しています。

#### ① あなたご自身の現状

生活の優先度について現状は、「仕事と家庭生活をともに優先」が27.0%と最も高く、次いで「家庭生活を優先」が26.0%となっています。

性・年代別にみると、女性は30歳代以上の年代で「家庭生活を優先」が最も高く、男性は30歳代から50歳代で「仕事を優先」、20歳代と60歳代で「仕事と家庭生活をともに優先」が最も高くなっています。

単位：%

	n	仕	家	地	仕・家	仕・地	家・地	仕・家・地	わからない	無回答
全体	1,131	20.9	26.0	3.8	27.0	4.2	5.4	7.1	4.7	1.1
女性全体	651	14.0	35.8	3.2	23.5	3.5	6.6	8.1	4.0	1.2
10歳代	11	0.0	0.0	36.4	18.2	27.3	0.0	9.1	9.1	0.0
20歳代	68	20.6	17.6	13.2	19.1	10.3	2.9	7.4	8.8	0.0
30歳代	102	22.5	26.5	2.9	25.5	4.9	7.8	5.9	3.9	0.0
40歳代	148	12.8	41.9	0.7	25.0	2.0	4.7	8.1	2.7	2.0
50歳代	156	15.4	37.8	1.9	25.0	2.6	5.8	7.1	4.5	0.0
60歳代	163	6.7	43.6	0.6	22.1	0.6	10.4	10.4	2.5	3.1
男性全体	474	30.0	12.9	4.6	31.9	5.1	3.8	5.7	5.3	0.8
10歳代	12	16.7	0.0	25.0	8.3	0.0	8.3	16.7	25.0	0.0
20歳代	39	17.9	7.7	25.6	33.3	10.3	0.0	0.0	5.1	0.0
30歳代	61	32.8	8.2	4.9	29.5	6.6	1.6	4.9	9.8	1.6
40歳代	99	40.4	9.1	1.0	34.3	5.1	0.0	7.1	3.0	0.0
50歳代	120	40.8	11.7	0.8	31.7	6.7	1.7	3.3	2.5	0.8
60歳代	142	16.2	21.1	2.8	33.1	2.1	9.9	7.7	5.6	1.4

## 経年比較

前回調査と比較すると、全体では、優先順位のトップが「家庭を優先」から「仕事と家庭生活をともに優先」に変わり、3番目である「仕事を優先」でも前回調査から約3ポイント上がっており、仕事を優先する割合が増えています。

性別にみた優先順位のトップは、女性はすべての年代で「家庭を優先」となっており、前回調査と変わりはありませんでしたが、男性は20歳代及び60歳代で「仕事を優先」から「仕事と家庭生活をともに優先」に、30歳代及び50歳代で「仕事と家庭生活をともに優先」から「仕事を優先」に変わりました。

30歳代の女性は、前回調査では「家庭生活を優先」が40.8%、「仕事を優先」が17.5%で、その差が約23ポイントでしたが、今回の調査では「家庭生活を優先」が26.5%、「仕事を優先」が22.5%となり、その差は4ポイントと僅差となりました。

(参考: 前回調査)

単位: %

	n	仕	家	地	仕・家	仕・地	家・地	仕・家・地	わからない	無回答
全体	1,194	17.8	28.5	4.4	22.8	4.0	8.3	5.7	4.9	3.7
女性全体	669	10.8	39.6	3.4	19.4	3.6	10.2	5.5	3.9	3.6
10歳代	18	5.6	11.1	16.7	11.1	5.6	16.7	0.0	27.8	5.6
20歳代	59	22.0	10.2	6.8	18.6	16.9	6.8	8.5	10.2	0.0
30歳代	103	17.5	40.8	1.0	23.3	3.9	5.8	5.8	1.9	0.0
40歳代	120	15.0	41.7	2.5	22.5	1.7	8.3	5.0	1.7	1.7
50歳代	113	11.5	32.7	0.0	25.7	1.8	10.6	11.5	2.7	3.5
60歳代	178	5.1	50.6	3.9	15.7	2.2	14.6	2.2	2.8	2.8
70歳代以上	78	0.0	48.7	6.4	11.5	1.3	9.0	3.8	3.8	15.4
男性全体	511	27.0	13.9	5.7	27.0	4.7	5.9	6.1	6.1	3.7
10歳代	25	12.0	12.0	16.0	16.0	4.0	4.0	8.0	24.0	4.0
20歳代	42	38.1	7.1	9.5	4.8	11.9	4.8	2.4	19.0	2.4
30歳代	68	30.9	2.9	1.5	41.2	5.9	7.4	4.4	4.4	1.5
40歳代	97	33.0	8.2	2.1	37.1	2.1	0.0	7.2	9.3	1.0
50歳代	80	31.3	10.0	0.0	38.8	5.0	1.3	8.8	2.5	2.5
60歳代	125	24.8	20.0	8.0	22.4	4.0	10.4	6.4	1.6	2.4
70歳代以上	72	13.9	30.6	11.1	9.7	4.2	11.1	4.2	1.4	13.9

【未就業者・就業者別の状況】

未就業者は、「家庭生活を優先」が50.8%と最も高く、次いで、「家庭生活と地域・個人の生活をともに優先」が15.4%となっています。

性・年代別にみると、女性は10歳代を除く全ての年代で、男性は40歳代以上の年代で「家庭生活を優先」が最も高くなっています。

就業者は、「仕事と家庭生活をともに優先」が35.6%と最も高く、次いで、「仕事を優先」が27.0%となっています。

性・年代別にみると、女性は、10歳代と30歳代を除くすべての年代で「仕事と家庭生活をともに優先」が最も高くなっています。男性は、20歳代と60歳代で「仕事と家庭生活をともに優先」が最も高く、30歳代から50歳代は、「仕事を優先」が最も高くなっています。

単位：%

未就業者		n	仕	家	地	仕・家	仕・地	家・地	仕・家・地	わからない	無回答
全体		319	4.1	50.8	8.8	6.0	1.9	15.4	3.1	8.5	1.6
女性全体		218	0.9	61.9	5.5	4.1	0.9	16.1	3.7	5.0	1.8
10歳代		9	0.0	0.0	33.3	22.2	22.2	0.0	11.1	11.1	0.0
20歳代		16	6.3	37.5	31.3	0.0	0.0	0.0	6.3	18.8	0.0
30歳代		24	0.0	66.7	0.0	8.3	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
40歳代		41	0.0	80.5	0.0	0.0	0.0	12.2	0.0	7.3	0.0
50歳代		42	0.0	66.7	7.1	2.4	0.0	16.7	2.4	4.8	0.0
60歳代		83	1.2	60.2	1.2	4.8	0.0	20.5	4.8	2.4	4.8
男性全体		100	10.0	27.0	16.0	10.0	4.0	14.0	2.0	16.0	1.0
10歳代		12	16.7	0.0	25.0	8.3	0.0	8.3	16.7	25.0	0.0
20歳代		14	14.3	7.1	50.0	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0
30歳代		7	0.0	0.0	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	57.1	0.0
40歳代		7	14.3	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9	0.0
50歳代		7	0.0	57.1	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0
60歳代		53	9.4	35.8	7.5	13.2	3.8	22.6	0.0	5.7	1.9

単位：%

就業者		n	仕	家	地	仕・家	仕・地	家・地	仕・家・地	わからない	無回答
全体		770	27.0	16.1	1.9	35.6	5.2	1.6	8.7	3.0	0.9
女性全体		411	20.7	22.4	2.2	33.1	5.1	1.9	10.2	3.4	1.0
10歳代		2	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20歳代		52	25.0	11.5	7.7	25.0	13.5	3.8	7.7	5.8	0.0
30歳代		72	30.6	13.9	4.2	27.8	6.9	2.8	8.3	5.6	0.0
40歳代		102	16.7	26.5	1.0	35.3	2.9	2.0	11.8	1.0	2.9
50歳代		108	21.3	27.8	0.0	34.3	3.7	1.9	6.5	4.6	0.0
60歳代		75	13.3	25.3	0.0	40.0	1.3	0.0	17.3	1.3	1.3
男性全体		354	34.2	9.0	1.7	38.7	5.4	1.1	7.1	2.0	0.8
10歳代		0									
20歳代		25	20.0	8.0	12.0	52.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30歳代		50	34.0	10.0	2.0	32.0	8.0	2.0	6.0	4.0	2.0
40歳代		86	41.9	7.0	1.2	37.2	4.7	0.0	8.1	0.0	0.0
50歳代		107	43.0	7.5	0.9	33.6	7.5	0.9	3.7	1.9	0.9
60歳代		86	19.8	12.8	0.0	46.5	1.2	2.3	12.8	3.5	1.2

## ②あなたの希望

生活の優先度について希望は、「仕事と家庭生活をともに優先」が 23.7%と最も高く、次いで「仕事と家庭生活と地域・個人の生活をともに優先」が 23.6%となっており、「仕事を優先」の 2.3%を大きく上回っています。

性・年代別にみると、「仕事」とそれ以外の活動（「家庭生活」や「地域・個人の生活」）をともに優先したい割合は、全体 51.4%、女性 46.2%、男性 58.7%となっています。女性は、「家庭生活を優先」が 24.3%と最も高く、次いで「仕事と家庭生活をともに優先」が 21.8%、「仕事と家庭生活と地域・個人の生活をともに優先」が 20.3%となっています。男性は、「仕事と家庭生活と地域・個人の生活をともに優先」が 28.5%と最も高く、次いで「仕事と家庭生活をともに優先」が 26.2%となっています。

女性は、30歳代では「家庭生活を優先」が 34.3%と最も高く、20歳代、40歳代及び50歳代では「仕事と家庭生活をともに優先」が最も高くなっています。男性は、10歳代、30歳代及び50歳代で「仕事と家庭生活をともに優先」、20歳代、40歳代及び60歳代で「仕事と家庭生活と地域・個人の生活をともに優先」が最も高くなっています。

単位：%

	n	仕	家	地	仕・家	仕・地	家・地	仕・家・地	わからない	無回答
全体	1,131	2.3	21.4	4.5	23.7	4.1	12.1	23.6	4.6	3.7
女性全体	651	1.8	24.3	4.6	21.8	4.1	14.3	20.3	3.8	4.9
10歳代	11	9.1	18.2	9.1	9.1	9.1	27.3	18.2	0.0	0.0
20歳代	68	4.4	16.2	16.2	20.6	10.3	10.3	11.8	5.9	4.4
30歳代	102	1.0	34.3	5.9	17.6	2.0	13.7	21.6	2.9	1.0
40歳代	148	2.0	25.0	1.4	31.1	4.1	10.1	18.9	4.1	3.4
50歳代	156	1.9	24.4	1.3	27.6	5.1	12.2	20.5	3.8	3.2
60歳代	163	0.6	21.5	4.3	12.3	1.8	21.5	23.3	3.7	11.0
男性全体	474	2.7	17.5	4.4	26.2	4.0	9.3	28.5	5.3	2.1
10歳代	12	8.3	0.0	8.3	25.0	8.3	8.3	16.7	25.0	0.0
20歳代	39	2.6	17.9	7.7	17.9	7.7	15.4	23.1	2.6	5.1
30歳代	61	1.6	21.3	13.1	26.2	6.6	6.6	19.7	3.3	1.6
40歳代	99	2.0	16.2	3.0	26.3	4.0	9.1	33.3	4.0	2.0
50歳代	120	2.5	17.5	1.7	33.3	3.3	6.7	29.2	3.3	2.5
60歳代	142	3.5	18.3	2.8	21.8	2.1	11.3	31.0	7.7	1.4

## 経年比較

前回調査と比較すると、全体では、前回調査で上位3つとなった「仕事と家庭生活と地域・個人の活動をともに優先」、「仕事と家庭生活をともに優先」、「家庭生活を優先」が、1番目と2番目の順位が逆転しましたが、今回の調査でも上位3つとなりました。

性別にみると、女性は、前回調査で上位3つとなった「仕事と家庭生活と地域・個人の活動をともに優先」、「仕事と家庭生活をともに優先」、「家庭生活を優先」が、1番目と3番目の順位が逆転しましたが、今回の調査でも上位3つとなりました。

男性は、前回調査で上位3つとなった「仕事と家庭生活をともに優先」、「仕事と家庭生活と地域・個人の活動をともに優先」、「家庭生活を優先」が、1番目と2番目の順位が逆転しましたが、今回の調査でも上位3つとなりました。

(参考: 前回調査)

単位: %

	n	仕	家	地	仕・家	仕・地	家・地	仕・家・地	わからない	無回答
全体	1,194	2.8	16.3	4.4	23.2	5.8	14.5	25.0	4.3	3.7
女性全体	669	1.6	19.6	3.4	20.3	4.3	16.9	25.4	4.5	3.9
10歳代	18	0.0	11.1	11.1	16.7	5.6	5.6	16.7	33.3	0.0
20歳代	59	1.7	15.3	3.4	16.9	10.2	11.9	35.6	5.1	0.0
30歳代	103	2.9	25.2	1.9	20.4	3.9	12.6	31.1	1.9	0.0
40歳代	120	2.5	21.7	1.7	22.5	3.3	11.7	30.0	4.2	2.5
50歳代	113	0.9	18.6	0.9	26.5	5.3	13.3	28.3	2.7	3.5
60歳代	178	1.1	18.0	5.1	19.1	2.8	27.5	18.5	4.5	3.4
70歳代以上	78	1.3	19.2	6.4	14.1	3.8	17.9	16.7	3.8	16.7
男性全体	511	4.5	12.1	5.5	26.8	7.4	11.2	25.0	3.9	3.5
10歳代	25	8.0	16.0	8.0	12.0	4.0	8.0	24.0	16.0	4.0
20歳代	42	7.1	0.0	11.9	16.7	21.4	11.9	28.6	2.4	0.0
30歳代	68	4.4	19.1	2.9	32.4	5.9	8.8	26.5	0.0	0.0
40歳代	97	3.1	9.3	2.1	42.3	1.0	3.1	28.9	7.2	3.1
50歳代	80	3.8	11.3	6.3	40.0	2.5	6.3	25.0	2.5	2.5
60歳代	125	5.6	16.0	5.6	17.6	8.8	14.4	25.6	2.4	4.0
70歳代以上	72	2.8	9.7	6.9	12.5	13.9	25.0	15.3	4.2	9.7

### 自身の現状別にみた希望の優先度

自身の現状別に、希望をみると、現状と希望が一致している人(色付けされているセル)は34.8% (394人、n=1,131) となっています。

「家庭生活と地域・個人の生活をともに優先」及び「仕事と家庭生活と地域・個人の生活をともに優先」の人のうち、希望と一致している人は、6割を超えています。

仕事を優先している人のうち、さらに「家庭生活」や「地域・個人の生活」もともに優先したい人は6割を超えています(34.3%、4.2%、21.6%の合計：60.1%)。

単位：%

		あなたの希望								
		n	仕	家	地	仕・家	仕・地	家・地	仕・家・地	わからない
あなたご自身の現状	仕	236	5.9 (14)	17.8	4.7	34.3	4.2	7.6	21.6	2.1
	家	294	0.7	44.9 (132)	3.1	16.3	1.4	14.3	12.6	3.4
	地	43	0.0	7.0	39.5 (17)	4.7	16.3	18.6	7.0	0.0
	仕・家	305	1.0	15.4	1.3	40.7 (124)	1.6	5.9	30.8	1.6
	仕・地	47	2.1	2.1	14.9	6.4	31.9 (15)	10.6	27.7	0.0
	家・地	61	3.3	11.5	0.0	3.3	0.0	63.9 (39)	11.5	3.3
	仕・家・地	80	2.5	7.5	2.5	3.8	1.3	3.8	66.3 (53)	0.0
	わからない	53	1.9	7.5	1.9	7.5	7.5	5.7	11.3	56.6

( )内は人数

### ◎平塚市の現状◎ (ひらつか男女共同参画プラン2017関連男女別統計)

「自身の希望するワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)が実現している市民の割合」

34.8%という結果となり、前回調査と比較して約4ポイント上がっています。

	割合(単位：%)
令和元年度	34.8
平成27年度	31.3

【性別の状況】

現状と希望が一致している割合について、女性は37.0% (241人、n=651)、男性は32.1% (152人、n=474) となっています。

女性は、「家庭生活と地域・個人の生活をともに優先」及び「仕事と家庭生活と地域・個人の生活をともに優先」の人、男性は、「家庭生活を優先」及び「仕事と家庭生活と地域・個人の生活をともに優先」の人は、現状と希望が一致している割合が6割を超えています。

仕事を優先している人のうち、さらに「家庭生活」や「地域・個人の生活」もともに優先したい人は、女性53.9% (30.8%、2.2%、20.9%の合計)、男性64.0% (35.9%、5.6%、22.5%の合計) となっています。

女性において、家庭生活を優先している人のうち、さらに「仕事」や「地域・個人の生活」もともに優先したい人は、46.4% (18.9%、15.5%、12.0%の合計) となっています。また、そのうち優先させたい項目に「仕事」を入れている人は、30.9% (18.9%、12.0%の合計) となっています。

女性 n=651		あなたの希望									単位:%
		n	仕	家	地	仕・家	仕・地	家・地	仕・家・地	わからない	
あなたご自身の現状	仕	91	6.6 (6)	22.0	6.6	30.8	2.2	7.7	20.9	1.1	
	家	233	0.4	40.3 (94)	3.0	18.9	1.7	15.5	12.0	3.9	
	地	21	0.0	4.8	42.9 (9)	4.8	9.5	19.0	4.8	0.0	
	仕・家	153	1.3	19.0	2.0	39.2 (60)	3.3	6.5	24.8	2.0	
	仕・地	23	4.3	0.0	17.4	4.3	43.5 (10)	8.7	21.7	0.0	
	家・地	43	0.0	9.3	0.0	2.3	0.0	69.8 (30)	11.6	2.3	
	仕・家・地	53	1.9	11.3	1.9	3.8	1.9	3.8	60.4 (32)	0.0	
	わからない	26	3.8	15.4	0.0	15.4	11.5	3.8	7.7	42.3	

男性 n=474		あなたの希望									単位:%
		n	仕	家	地	仕・家	仕・地	家・地	仕・家・地	わからない	
あなたご自身の現状	仕	142	4.9 (7)	15.5	3.5	35.9	5.6	7.7	22.5	2.8	
	家	61	1.6	62.3 (38)	3.3	6.6	0.0	9.8	14.8	1.6	
	地	22	0.0	9.1	36.4 (8)	4.5	22.7	18.2	9.1	0.0	
	仕・家	151	0.7	11.3	0.7	42.4 (64)	0.0	5.3	37.1	1.3	
	仕・地	24	0.0	4.2	12.5	8.3	20.8 (5)	12.5	33.3	0.0	
	家・地	18	11.1	16.7	0.0	5.6	0.0	50.0 (9)	11.1	5.6	
	仕・家・地	27	3.7	0.0	3.7	3.7	0.0	3.7	77.8 (21)	0.0	
	わからない	25	0.0	0.0	4.0	0.0	4.0	8.0	16.0	68.0	

( ) 内は人数

### 【未就業者・就業者別の状況】

現状と希望が一致している割合について、未就業者は 36.7% (117 人、n=319)、就業者は 34.7% (267 人、n=770) となっています。

未就業者は、「家庭生活を優先」が 50.8% (162 人、n=319) で、そのうち、現状と希望が一致している人は 40.7% となっています。さらに「仕事」や「地域・個人の生活」もともに優先したい人は 43.8% (14.2%、17.9%、11.7%の合計) で、そのうち優先させたい項目に「仕事」を入れている人は、25.9% (14.2%、11.7%の合計) となっています。

就業者は、家庭生活を優先している人のうち、現状と希望が一致している人は 50.8%、さらに「仕事」や「地域・個人の生活」もともに優先したい人は 42.0% (19.4%、9.7%、12.9%の合計) となっています。仕事を優先している人のうち、現状と希望が一致している人は 5.8%、さらに「家庭生活」や「地域・個人の生活」もともに優先したい人は 60.1% (33.7%、4.3%、22.1%の合計) となっています。「仕事」と「家庭生活」をともに優先している人のうち、現状と希望が一致している人は 42.0%、さらに「地域・個人の生活」をともに優先したい人は 30.7% となっています。

未就業者 n=319		あなたの希望								
		n	仕	家	地	仕・家	仕・地	家・地	仕・家・地	わからない
あなたご自身の現状	仕	13	7.7 (1)	15.4	0.0	46.2	0.0	7.7	15.4	0.0
	家	162	1.2	40.7 (66)	4.9	14.2	1.2	17.9	11.7	3.1
	地	28	0.0	7.1	32.1 (9)	7.1	21.4	17.9	7.1	0.0
	仕・家	19	0.0	15.8	5.3	26.3 (5)	5.3	10.5	31.6	0.0
	仕・地	6	0.0	0.0	0.0	16.7 (1)	16.7 (1)	0.0	50.0	0.0
	家・地	49	4.1	14.3	0.0	4.1	0.0	59.2 (29)	12.2	2.0
	仕・家・地	10	10.0	10.0	0.0	0.0	10.0	10.0	60.0 (6)	0.0
	わからない	27	3.7	3.7	0.0	7.4	3.7	7.4	11.1	63.0

就業者 n=770		あなたの希望								
		n	仕	家	地	仕・家	仕・地	家・地	仕・家・地	わからない
あなたご自身の現状	仕	208	5.8 (12)	16.8	5.3	33.7	4.3	8.2	22.1	2.4
	家	124	0.0	50.8 (63)	0.8	19.4	1.6	9.7	12.9	4.0
	地	15	0.0	6.7	53.3 (8)	0.0	6.7	20.0	6.7	0.0
	仕・家	274	1.1	15.3	1.1	42.0 (115)	1.5	5.5	30.7	1.5
	仕・地	40	2.5	2.5	17.5	5.0	32.5 (13)	12.5	25.0	0.0
	家・地	12	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	83.3 (10)	8.3	8.3
	仕・家・地	67	1.5	6.0	3.0	4.5	0.0	3.0	68.7 (46)	0.0
	わからない	23	0.0	13.0	4.3	4.3	13.0	4.3	13.0	47.8

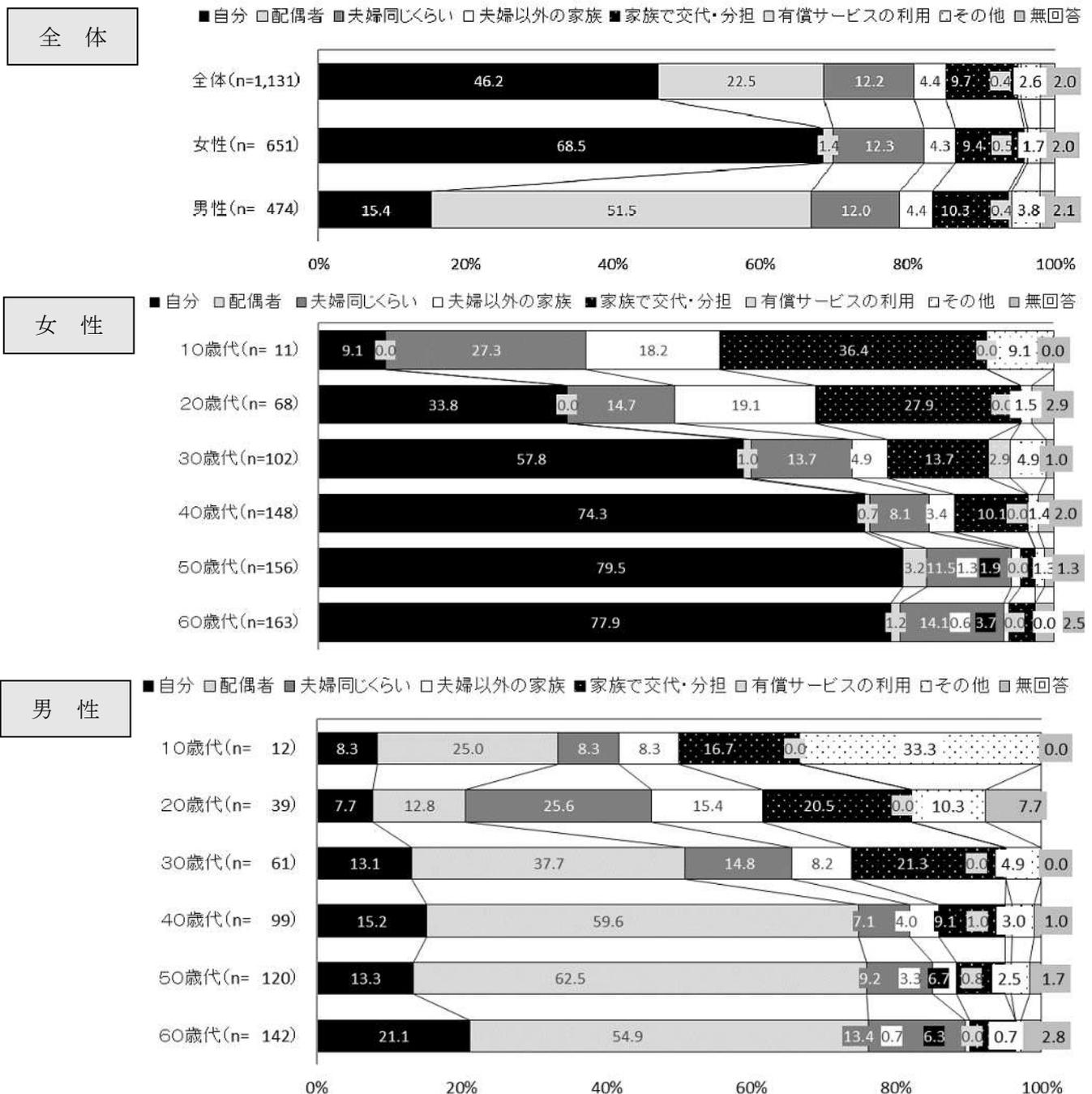
問5 あなたの家庭では、次の①～④のことを主に誰が担っていますか。項目ごとに1つずつ選んでください。ご自身に該当しない場合は、ご自身ならどうするか想定してお答えください。なお、配偶者には事実婚等のパートナーも含まれます。

① 家事

家事の担い手については、「主に自分」が46.2%と最も高く、次いで「主に配偶者」が22.5%となっています。

性・年代別にみると、女性は「主に自分」が68.5%と最も高く、40歳以上の年代は7割を超えています。男性は「主に配偶者」が51.5%と最も高く、40歳以上の年代は5割を超えています。

「夫婦同じくらい」と「家族で交代・分担」を合わせた割合について、女性は10歳代が63.7%、20歳代が42.6%、30歳代が27.4%、男性は10歳代が25.0%、20歳代が46.1%、30歳代が36.1%と若い年代は比較的高くなっていますが、40歳以上の年代は男女とも2割未満となっています。



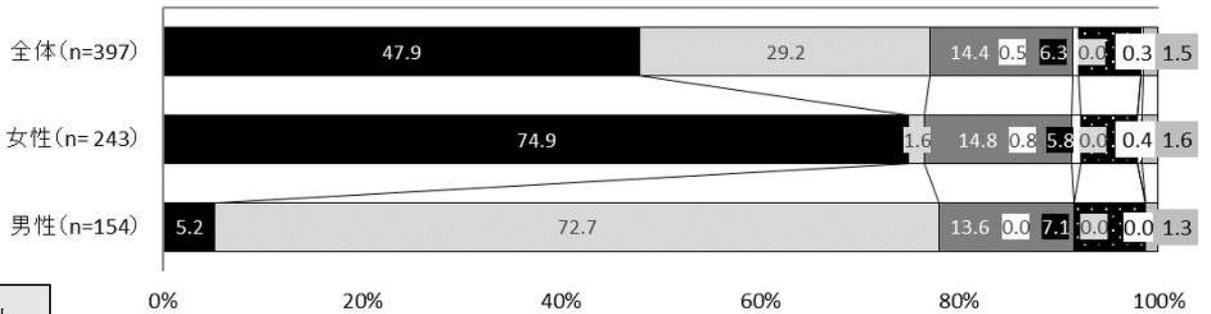
【共働き世帯の状況】

女性は、「主に自分」が74.9%で最も高く、40歳代以上の年代で7割を超えています。男性は、「主に配偶者」が72.7%で最も高く、40歳代以上の年代で7割を超えています。

すべての世帯と共働き世帯を比較すると、共働き世帯の方が、女性は50歳代及び60歳代を除き、「主に自分」の割合が、男性はすべての年代で「主に配偶者」の割合がそれぞれ高くなっています。

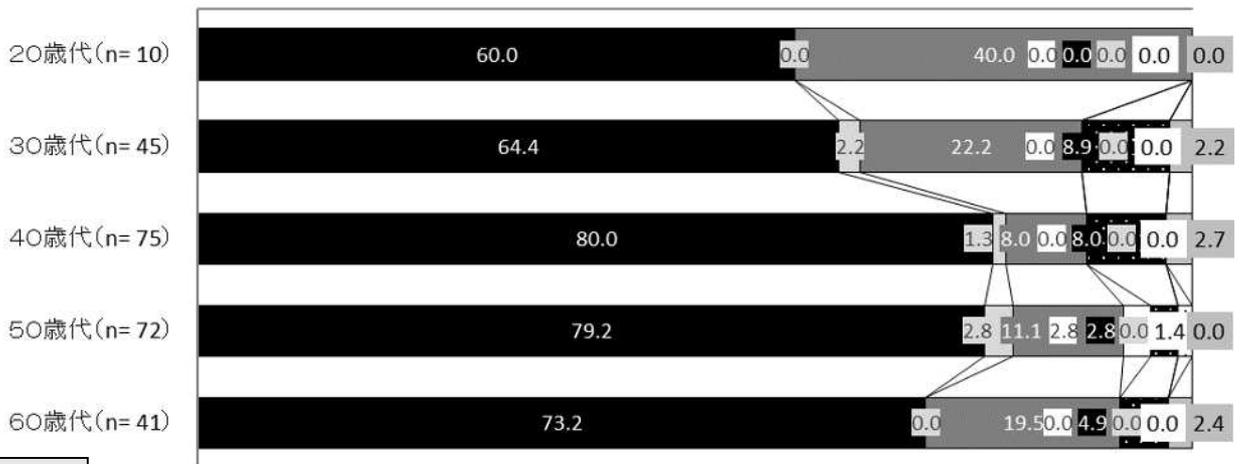
全 体

■ 自分 □ 配偶者 ■ 夫婦同じくらい □ 夫婦以外の家族 ■ 家族で交代・分担 □ 有償サービスの利用 □ その他 □ 無回答



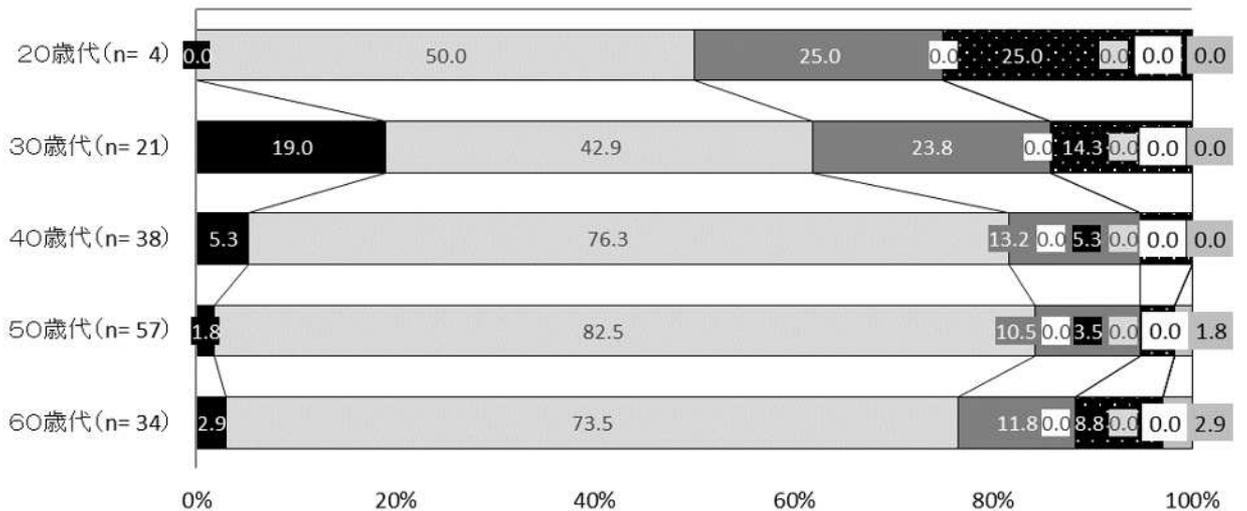
女 性

■ 自分 □ 配偶者 ■ 夫婦同じくらい □ 夫婦以外の家族 ■ 家族で交代・分担 □ 有償サービスの利用 □ その他 □ 無回答



男 性

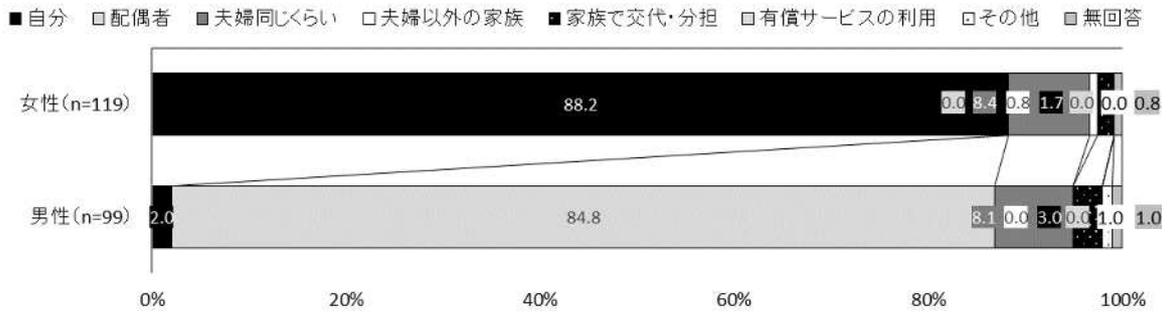
■ 自分 □ 配偶者 ■ 夫婦同じくらい □ 夫婦以外の家族 ■ 家族で交代・分担 □ 有償サービスの利用 □ その他 □ 無回答



【片働き世帯の状況（夫：就業者、妻：未就業者）】

女性は、「主に自分」が88.2%、男性は、「主に配偶者」が84.8%とそれぞれ最も高くなっています。「夫婦同じくらい」は男女とも約8%となっています。

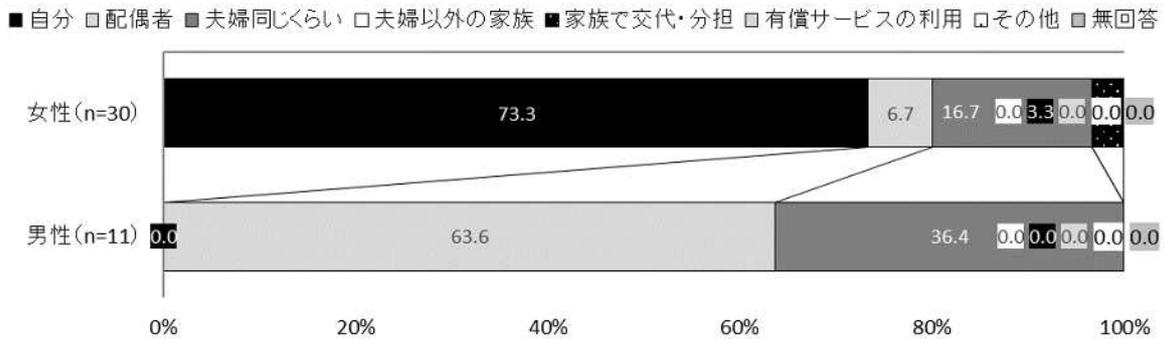
共働き世帯と比較すると、女性は「主に自分」が約13ポイント高く、男性は「主に配偶者」が約12ポイント高くなっています。



【片働き世帯の状況（夫：未就業者、妻：就業者）】

女性は、「主に自分」が73.3%、男性は、「主に配偶者」が63.6%とそれぞれ最も高くなっています。「夫婦同じくらい」は女性16.7%、男性36.4%と男性が約20ポイント高くなっています。

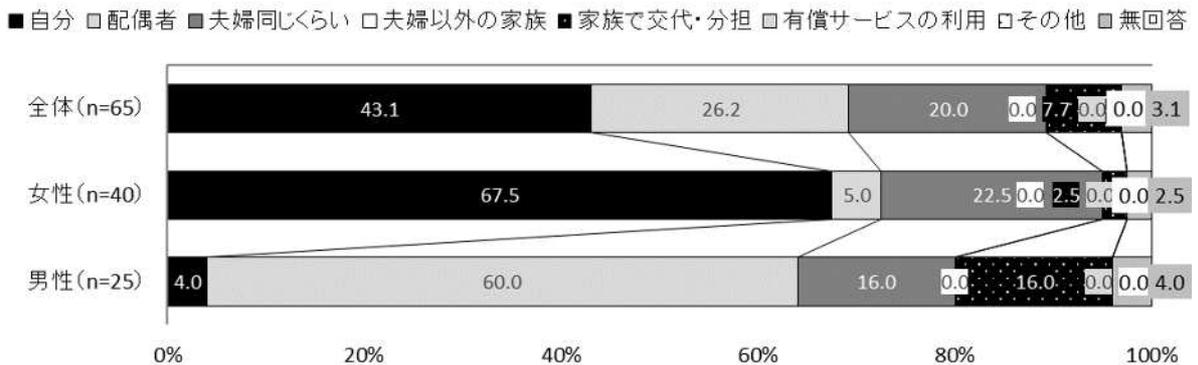
共働き世帯と比較すると、女性は「主に自分」が約2ポイント低く、男性は「主に配偶者」が約9ポイント低くなっています。



【夫婦とも働いていない世帯の状況】

女性は、「主に自分」が67.5%と最も高く、男性は、「主に配偶者」が60.0%と最も高くなっています。

共働き世帯と比較すると、女性は「主に自分」が約7ポイント低く、男性は「主に配偶者」が約13ポイント低くなっています。



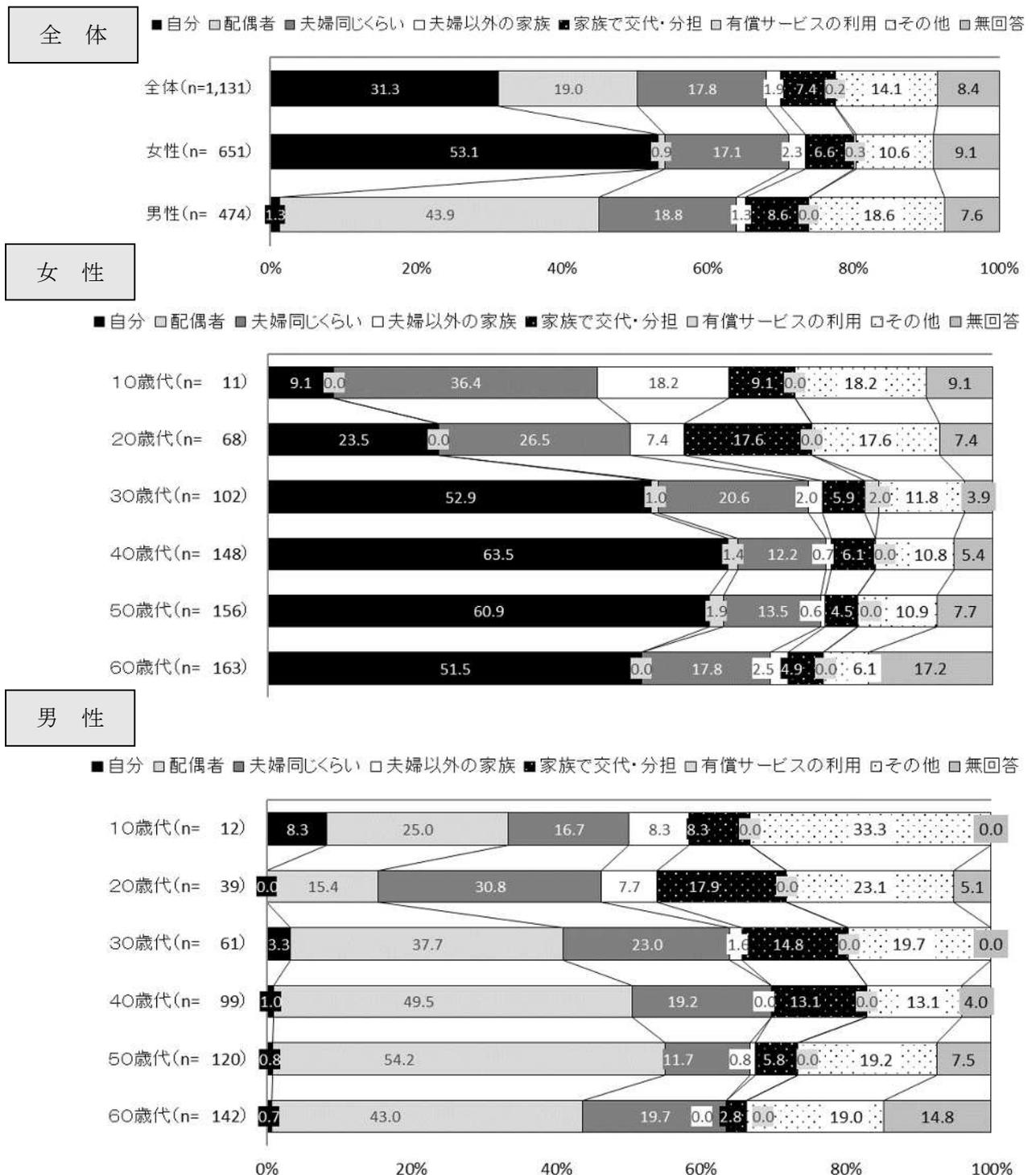
## ② 育児・子育て

育児・子育ての担い手については、「主に自分」が 31.3%と最も高く、次いで「主に配偶者」が 19.0%となっています。

性・年代別にみると、女性では「主に自分」が 53.1%と最も高く、30 歳代以上の年代は 5 割を超えています。男性では「主に配偶者」が 43.9%と最も高く、40 歳代以上の年代は 5 割前後となっています。

10 歳代及び 20 歳代の女性、20 歳代の男性では、「夫婦同じくらい」と「家族で交代・分担」を合わせた割合は 4 割を超えています。

30 歳代及び 40 歳代の男性は、「主に配偶者」が最も高くなっているものの、「夫婦同じくらい」と「家族で交代・分担」を合わせた割合は 3 割を超えています。

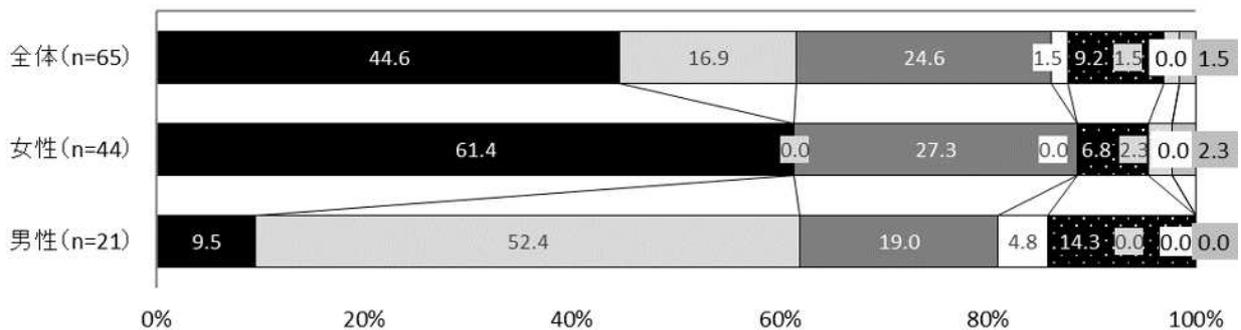


【共働きで、6歳未満（小学校入学前）の子どもがいる世帯の状況】

女性は「主に自分」が61.4%、男性は「主に配偶者」が52.4%とそれぞれ最も高くなっています。また、全体の女性（53.1%）、男性（43.9%）と比べて、それぞれ約8ポイント、約9ポイント高くなっています。

一方、「夫婦同じくらい」と「家族で交代・分担」を合わせた割合は、女性34.1%、男性33.3%と全体の女性（23.7%）、男性（27.4%）と比べて、それぞれ約10ポイント、約6ポイント高くなっています。

■ 自分 □ 配偶者 ■ 夫婦同じくらい □ 夫婦以外の家族 ■ 家族で交代・分担 □ 有償サービスの利用 □ その他 □ 無回答

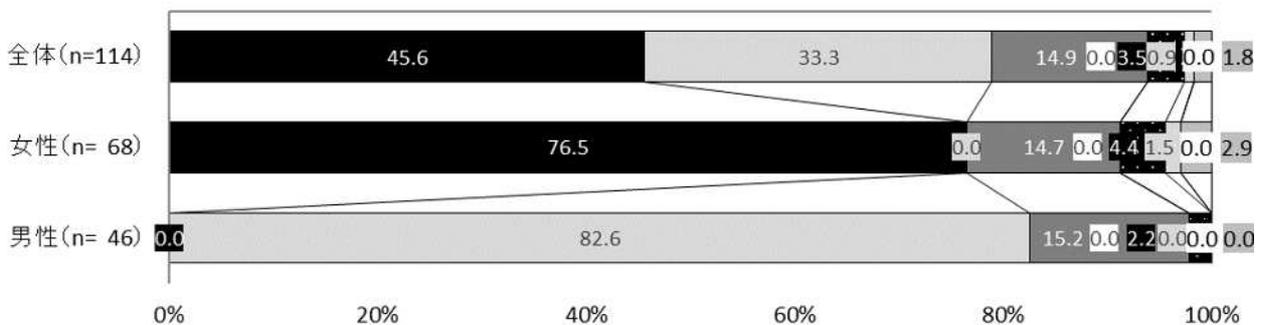


【共働きで、小学生または中学生の子どもがいる世帯の状況】

女性は「主に自分」が76.5%、男性は「主に配偶者」が82.6%とそれぞれ最も高くなっています。「共働きで、6歳未満（小学校入学前）の子どもがいる世帯」と比べて、それぞれ約15ポイント、約30ポイント高くなっています。

一方、「夫婦同じくらい」と「家族で交代・分担」を合わせた割合は、女性19.1%、男性17.4%と「共働きで、6歳未満（小学校入学前）の子どもがいる世帯」と比べて、それぞれ15ポイント、約16ポイント低くなっています。

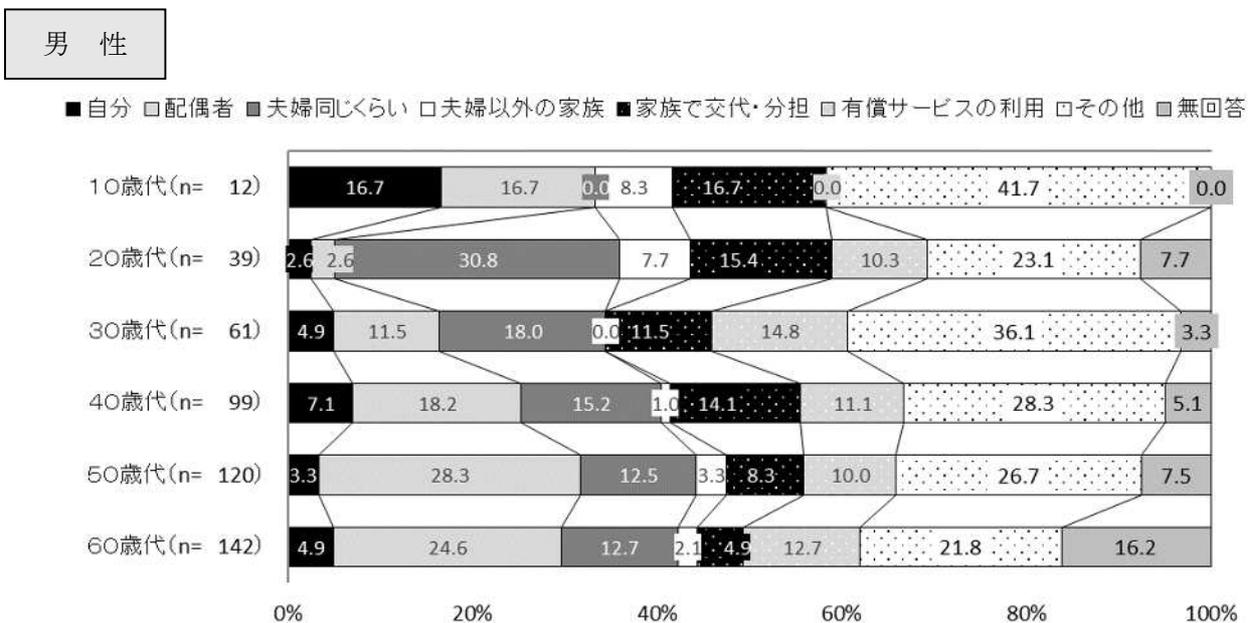
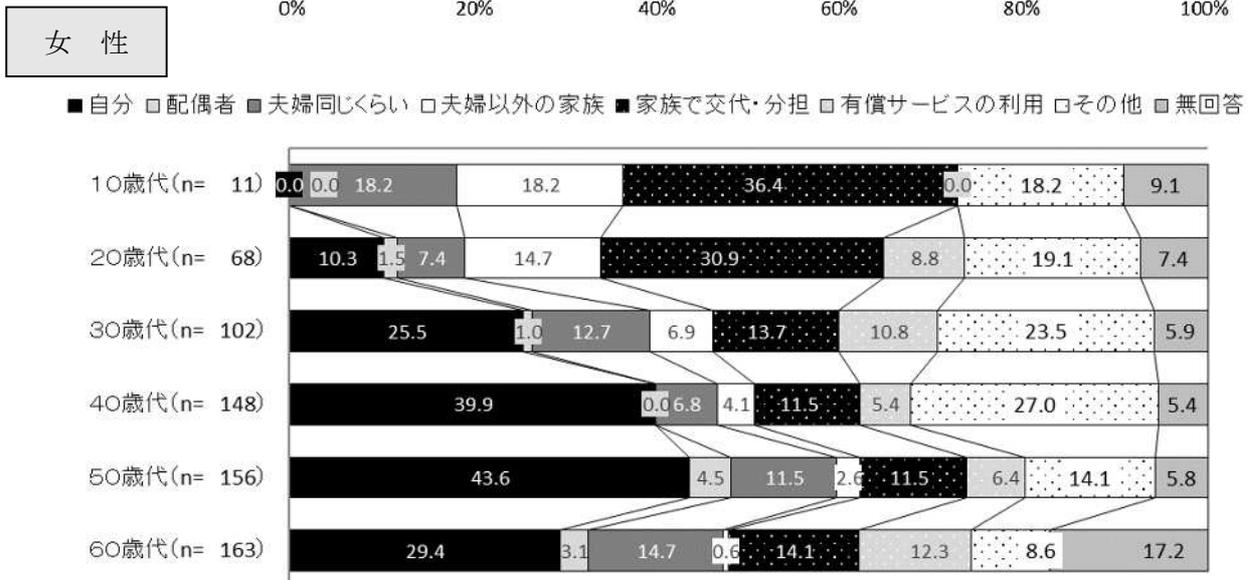
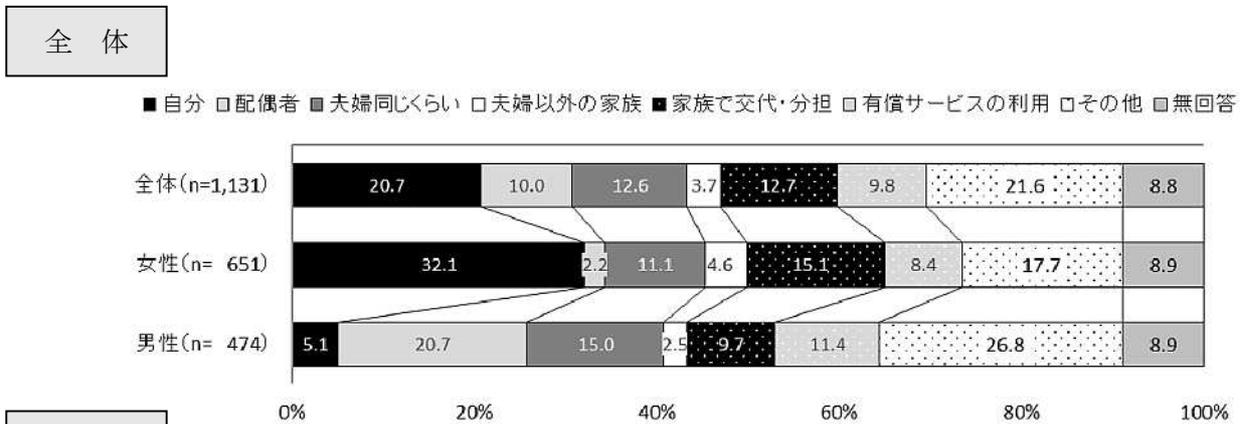
■ 自分 □ 配偶者 ■ 夫婦同じくらい □ 夫婦以外の家族 ■ 家族で交代・分担 □ 有償サービスの利用 □ その他 □ 無回答



### ③ 介護・看護

介護・看護の担い手については、「その他」を除くと、「主に自分」が20.7%と最も高く、次いで「家族で交代・分担」が12.7%となっています。

性・年代別にみると、女性では「主に自分」が32.1%、男性では「その他」を除くと、「主に配偶者」が20.7%と最も高くなっています。また、女性は「主に自分」が最も高いのは50歳代で4割を超えており、男性でも「主に配偶者」が最も高いのは50歳代で28.3%となっています。



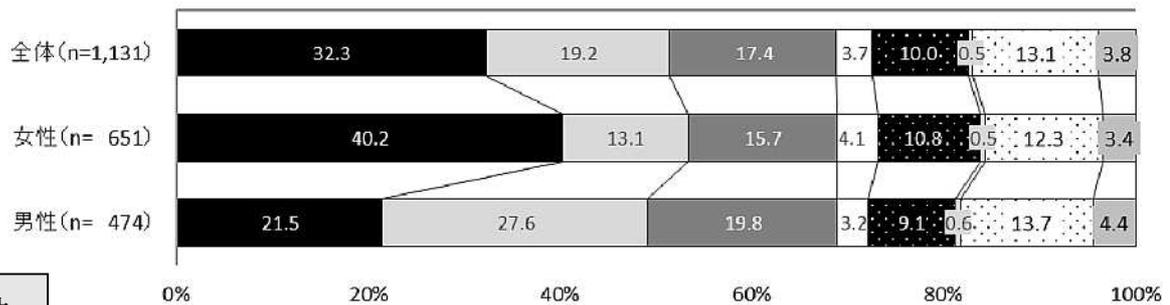
#### ④ 自治会活動など地域の活動

自治会活動など地域の活動の担い手については、「主に自分」が32.3%と最も高く、次いで「主に配偶者」が19.2%となっています。

性・年代別にみると、女性では「主に自分」が40.2%、男性では「主に配偶者」が27.6%と最も高くなっています。また、女性の40歳代以上では「主に自分」が4割～5割で、他の年代よりも高くなっています。

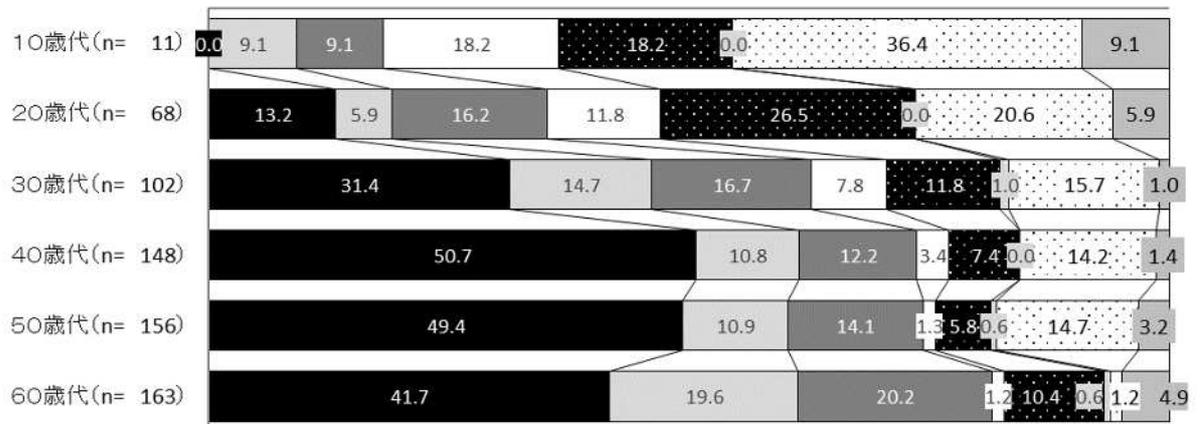
全体

■自分 □配偶者 ■夫婦同じくらい □夫婦以外の家族 ■家族で交代・分担 □有償サービスの利用 □その他 □無回答



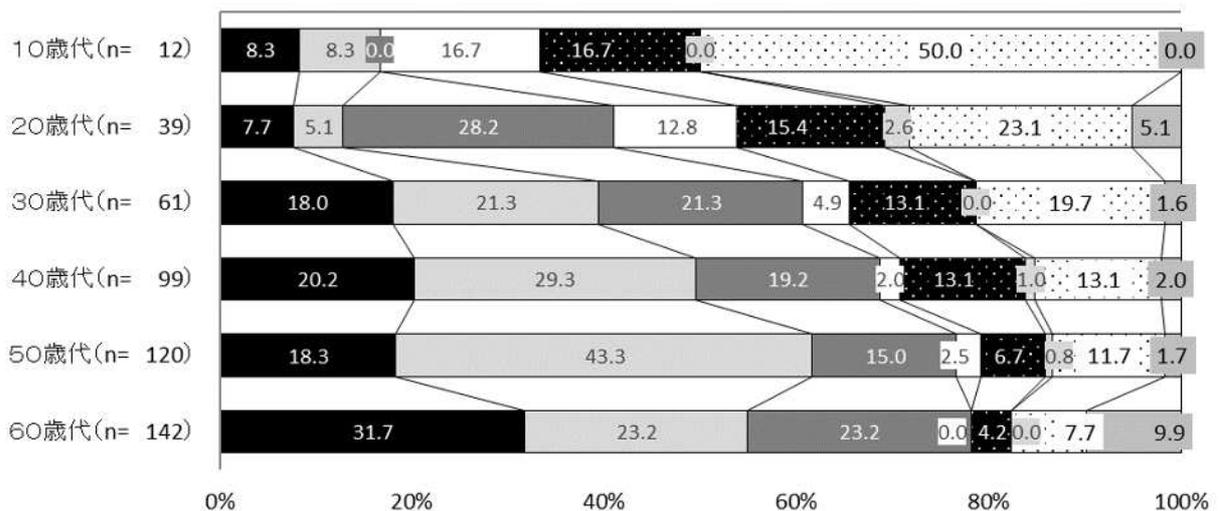
女性

■自分 □配偶者 ■夫婦同じくらい □夫婦以外の家族 ■家族で交代・分担 □有償サービスの利用 □その他 □無回答



男性

■自分 □配偶者 ■夫婦同じくらい □夫婦以外の家族 ■家族で交代・分担 □有償サービスの利用 □その他 □無回答

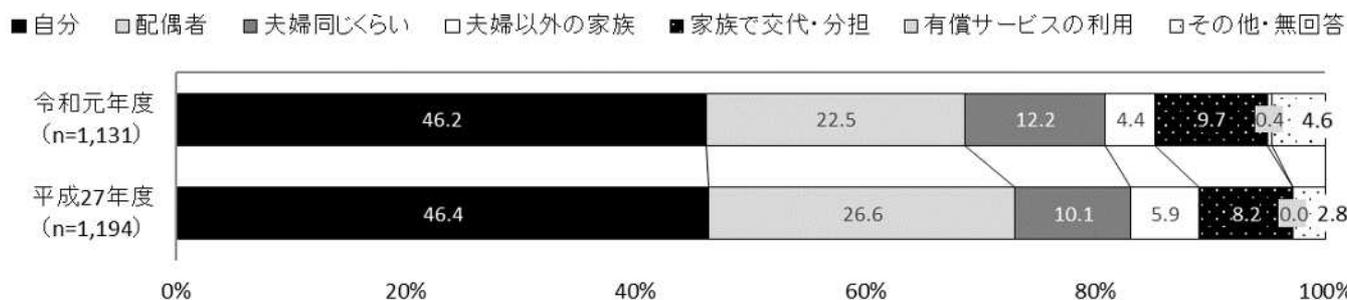


## 経年比較

### ① 家事

前回調査に引き続き、「主に自分」が最も高く、次いで「主に配偶者」、「夫婦同じくらい」の順になっています。

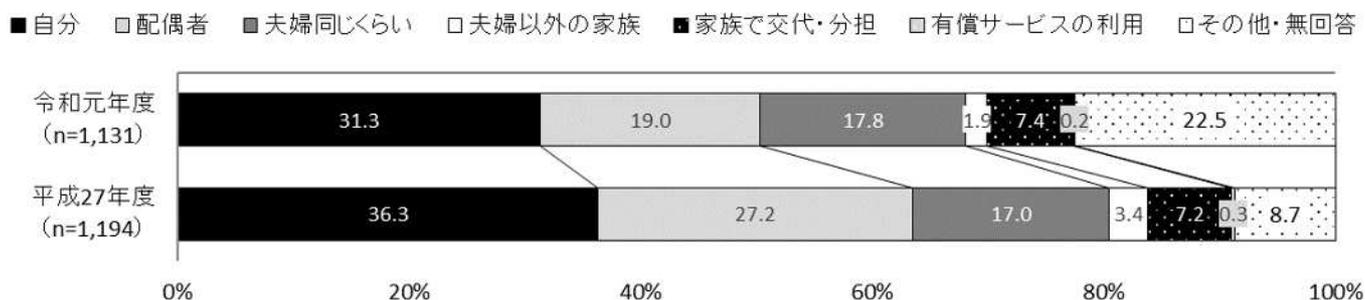
「主に配偶者」が約4ポイント下がり、「夫婦同じくらい」が約2ポイント上がっています。



### ② 育児・子育て

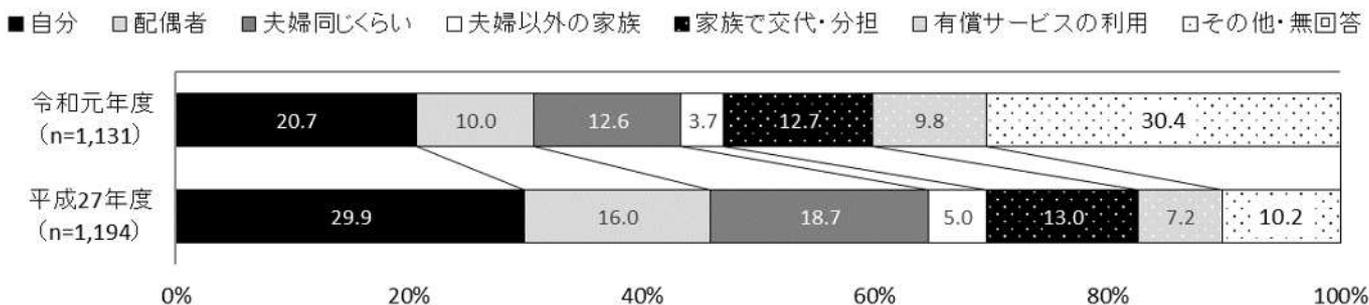
前回調査に引き続き、「その他・無回答」を除くと、「主に自分」が最も高く、次いで「主に配偶者」、「夫婦同じくらい」の順になっています。

「主に自分」が5ポイント、「主に配偶者」が約8ポイントそれぞれ下がっています。



### ③ 介護・看護

「その他・無回答」を除くと、前回調査に引き続き「主に自分」が最も高くなっていますが、約9ポイント下がっています。また、「主に配偶者」は6ポイント、「夫婦同じくらい」は約6ポイントそれぞれ下がっています。

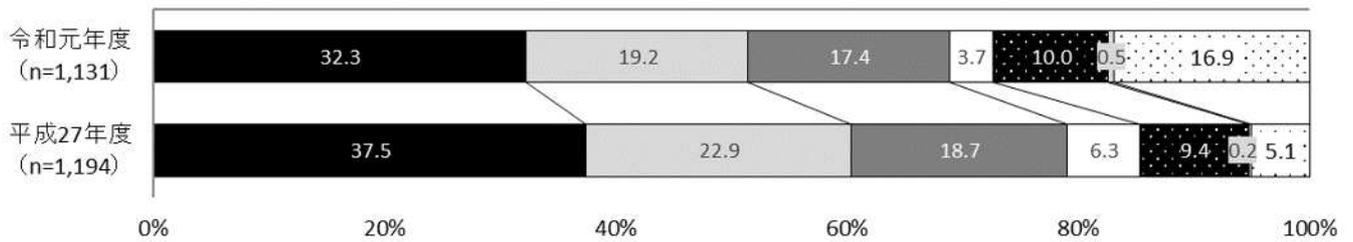


#### ④ 自治会活動など地域の活動

前回調査に引き続き、「主に自分」が最も高く、次いで「主に配偶者」、「夫婦同じくらい」の順になっています。

「主に自分」は約5ポイント、「主に配偶者」は約4ポイントそれぞれ下がっています。

■自分 □配偶者 ■夫婦同じくらい □夫婦以外の家族 ■家族で交代・分担 □有償サービスの利用 □その他・無回答

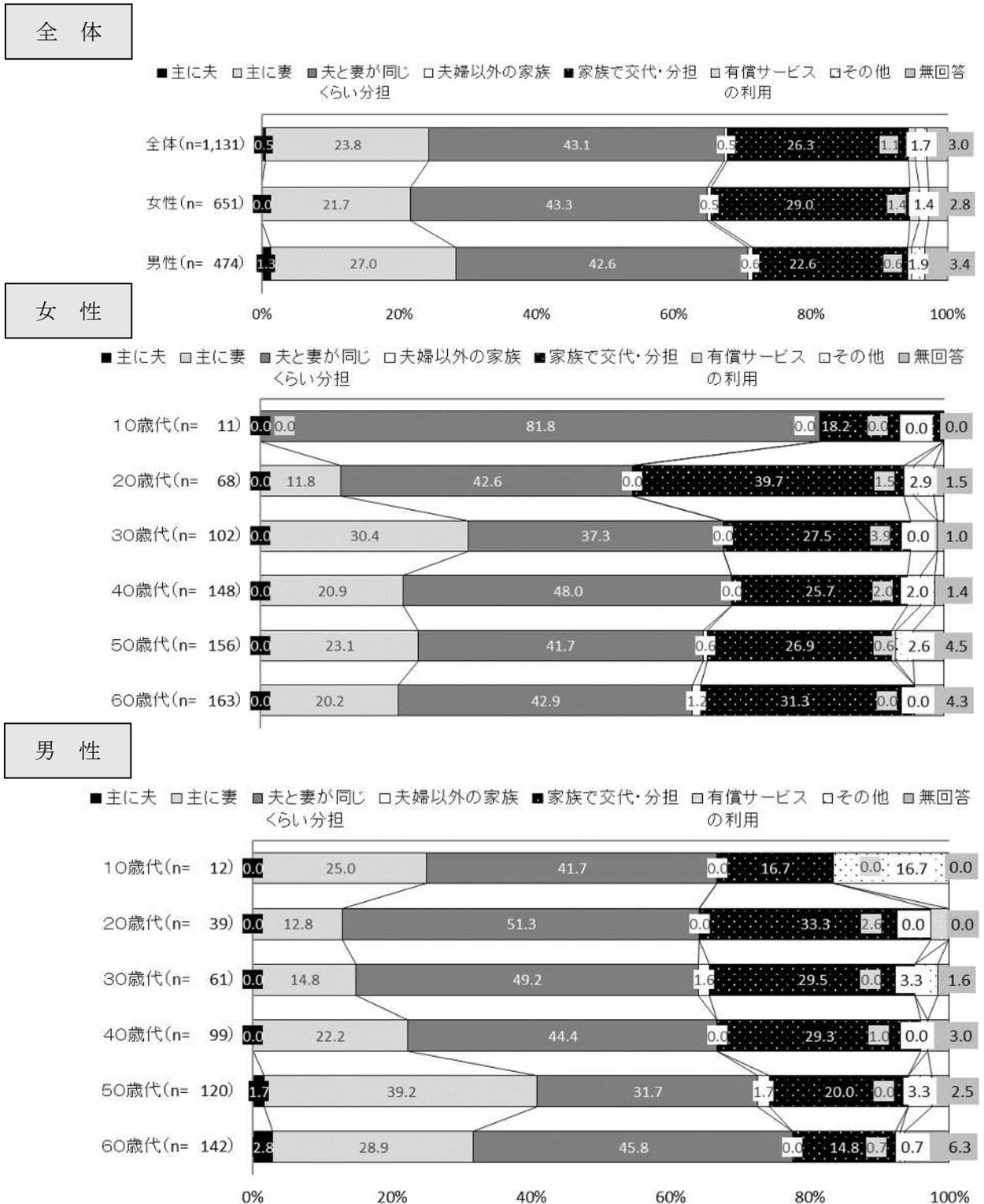


問6 あなたは、次の①～④について、家庭における役割は誰が担うのが望ましいと思いますか。項目ごとに1つずつ選んでください。

① 家事

家事の望ましい担い手については、「夫と妻が同じくらい分担」が43.1%と最も高く、次いで「家族で交代・分担」が26.3%となっています。

性・年代別にみると、男性の50歳代を除く全ての性・年代で「夫と妻が同じくらい分担」が最も高くなっています。

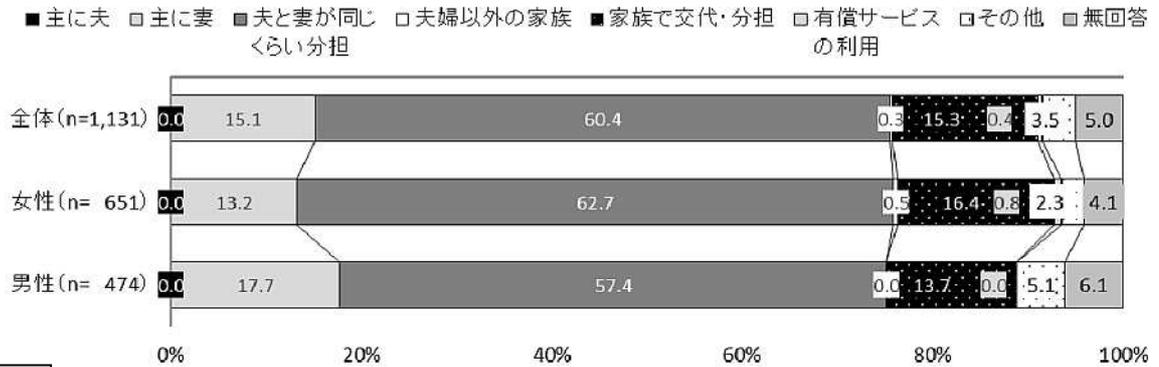


## ② 育児・子育て

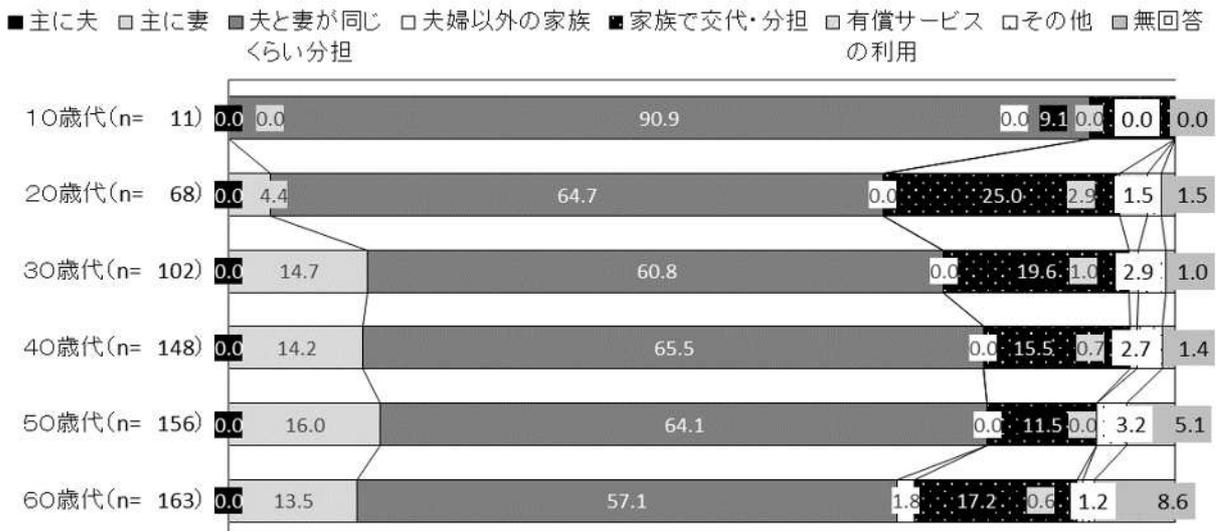
育児・子育ての望ましい担い手については、「夫と妻が同じくらい分担」が60.4%と最も高く、次いで「家族で交代・分担」が15.3%となっています。

性・年代別にみても全ての性・年代で「夫と妻が同じくらい分担」が最も高くなっています。

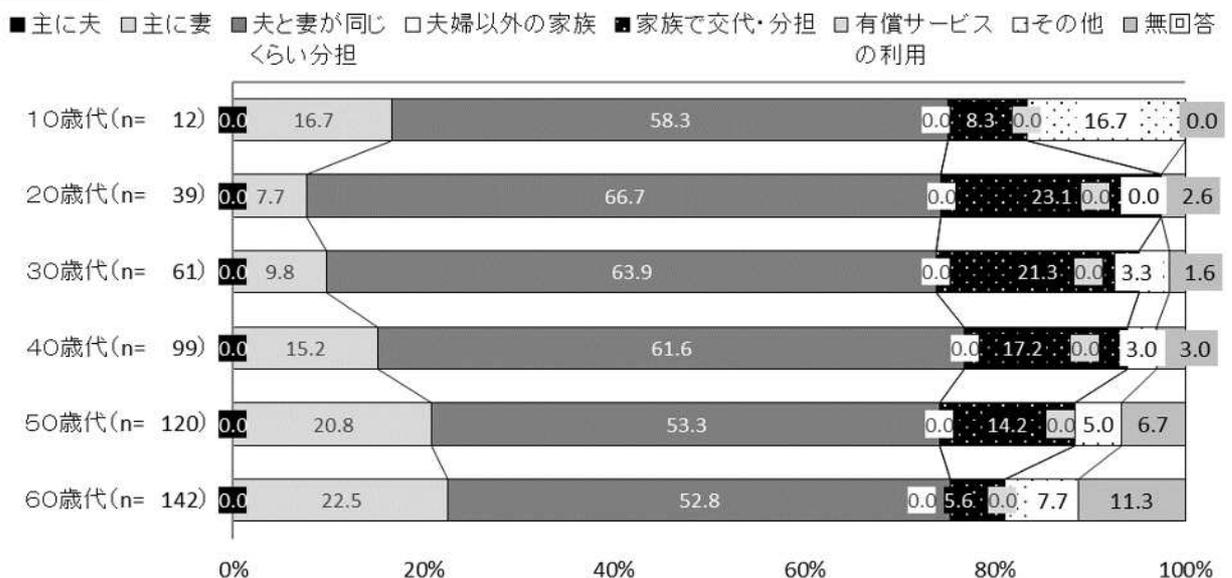
### 全体



### 女性



### 男性



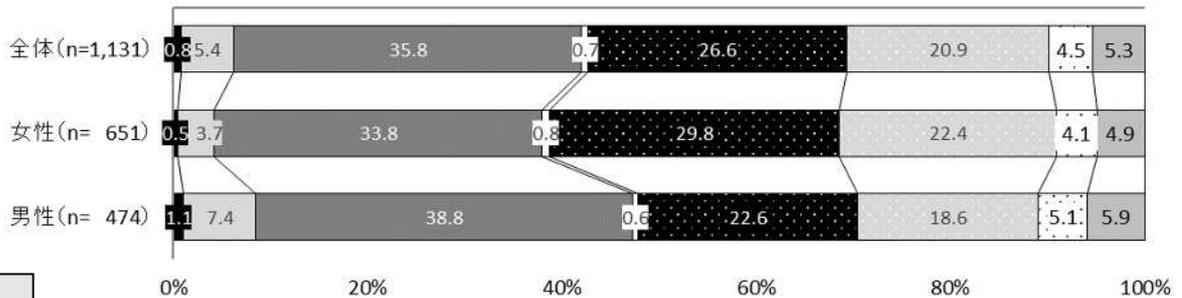
### ③ 介護・看護

介護・看護の望ましい担い手については、「夫と妻が同じくらい分担」が 35.8%と最も高く、次いで「家族で交代・分担」が 26.6%となっています。また、「有償サービスの利用」が 20.9%と2割を超えています。

性・年代別にみると、男女ともに全体的な傾向とおおむね同様となっています。

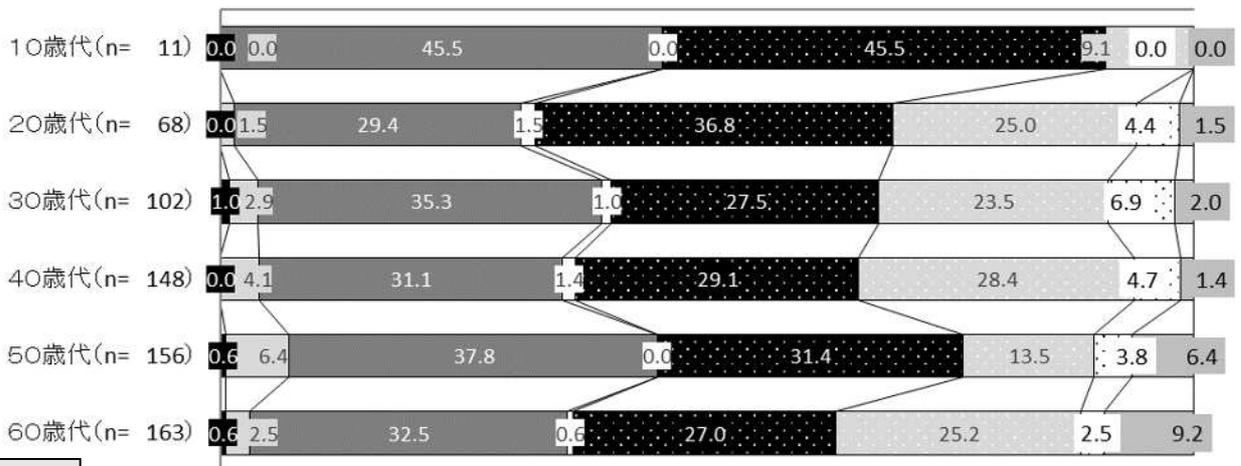
#### 全 体

■主に夫 □主に妻 ■夫と妻が同じ □夫婦以外の家族 ■家族で交代・分担 □有償サービスの利用 □その他 □無回答



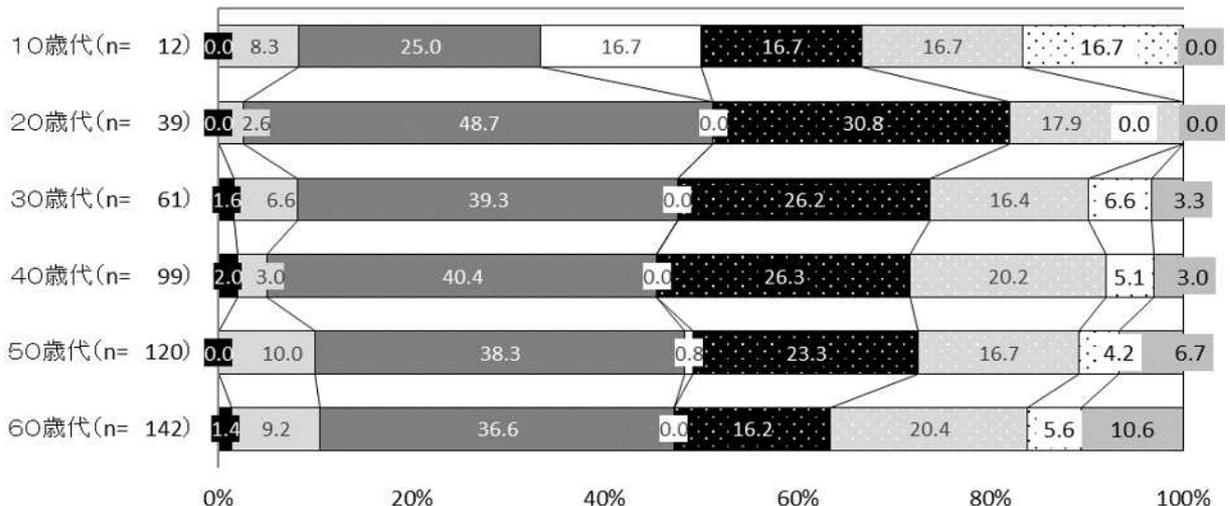
#### 女 性

■主に夫 □主に妻 ■夫と妻が同じ □夫婦以外の家族 ■家族で交代・分担 □有償サービスの利用 □その他 □無回答



#### 男 性

■主に夫 □主に妻 ■夫と妻が同じ □夫婦以外の家族 ■家族で交代・分担 □有償サービスの利用 □その他 □無回答

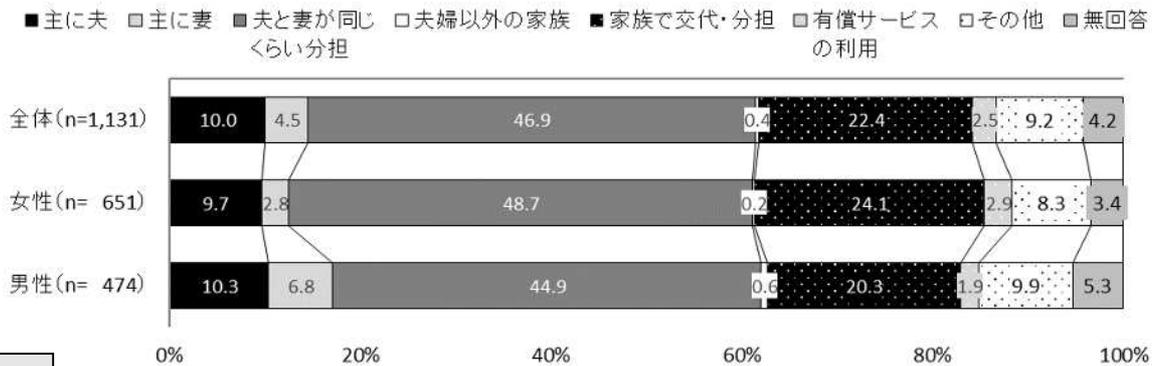


#### ④ 自治会活動など地域の活動

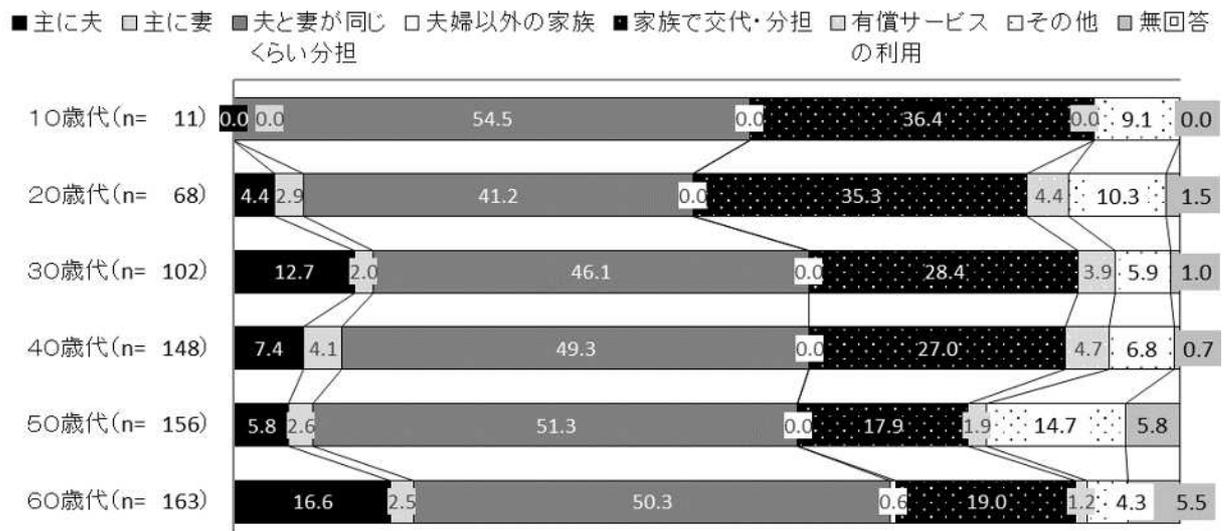
自治会活動など地域の活動の望ましい担い手については、「夫と妻が同じくらい分担」が46.9%と最も高く、次いで「家族で交代・分担」が22.4%となっています。

性・年代別にみると、女性は、20歳代から60歳代で、「主に夫」が「主に妻」を上回っています。男性は、30歳代から「主に夫」が年代が上がるにつれて高くなっています。

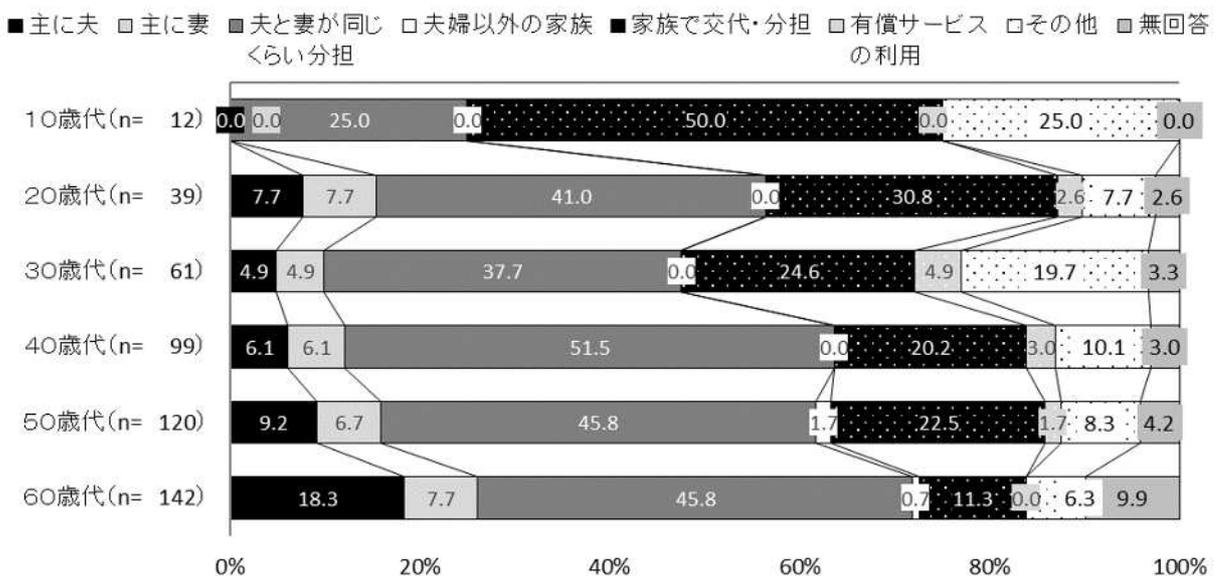
#### 全体



#### 女性



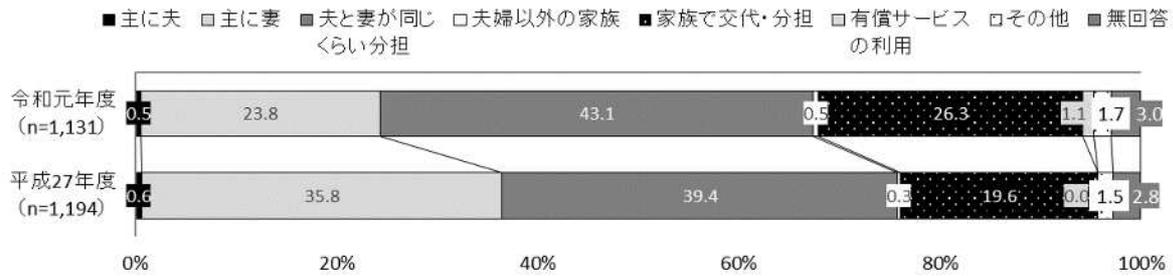
#### 男性



## 経年比較

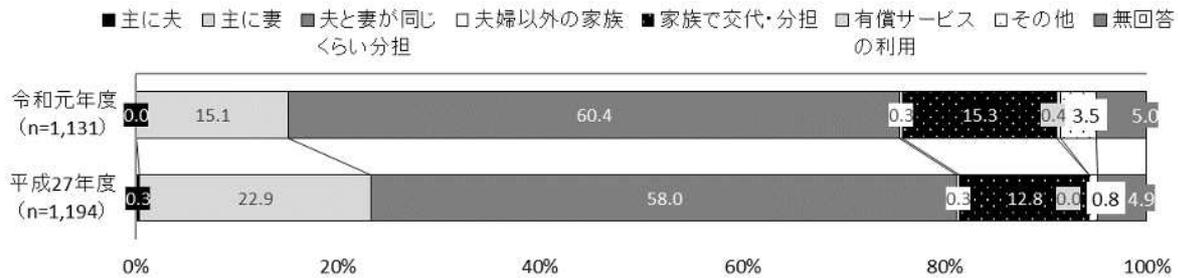
### ① 家事

前回調査に引き続き、「夫と妻が同じくらい分担」が最も高くなっていますが、次いで前回は「主に妻」でしたが、今回は「家族で交代・分担」という結果になりました。「主に妻」は12ポイント下がり、「家族で交代・分担」は約7ポイント上がっています。



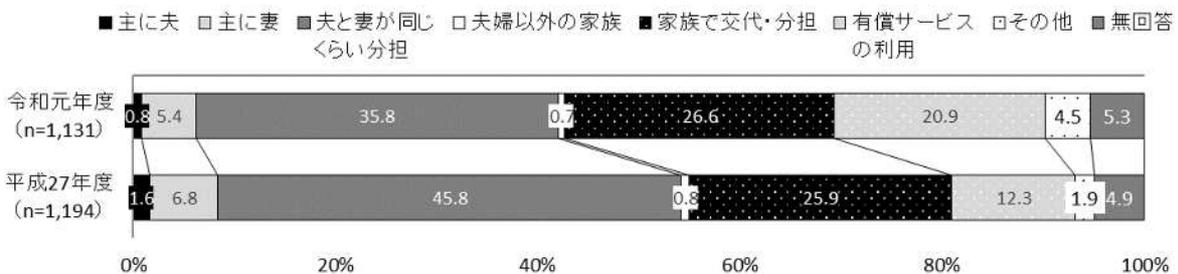
### ② 育児・子育て

前回調査に引き続き、「夫と妻が同じくらい分担」が最も高くなっていますが、次いで前回は「主に妻」でしたが、今回は「家族で交代・分担」という結果になりました。「主に妻」は約8ポイント下がり、「家族で交代・分担」は約3ポイント上がっています。



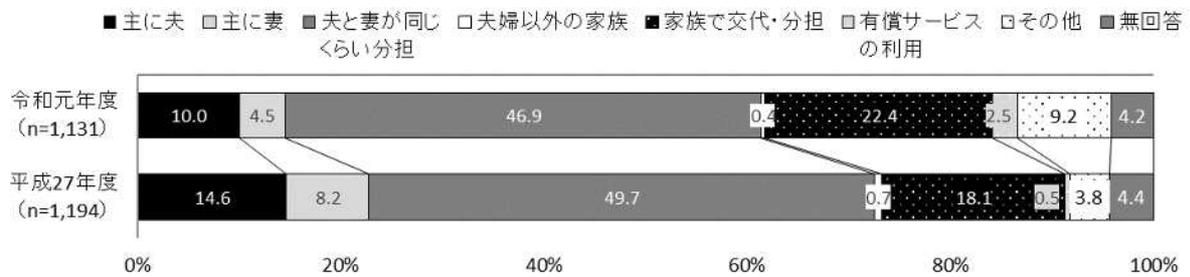
### ③ 介護・看護

前回調査に引き続き、「夫と妻が同じくらい分担」が最も高く、次いで「家族で交代・分担」、「有償サービスの利用」という順になりました。「有償サービスの利用」は約9ポイント上がっています。



#### ④ 自治会活動など地域の活動

前回調査に引き続き、「夫と妻が同じくらい分担」が最も高く、次いで「家族で交代・分担」、「主に夫」という順になりました。「主に夫」は約5ポイント、「主に妻」は約4ポイントそれぞれ下がっています。



問7 次の①～⑨の中で、あなたが各活動に費やしている時間は一日のうちどれくらいですか。（配偶者がいる方は、その方についてもお答えください。）該当しない項目は、枠内に「－」を記入してください。回答の合計が24時間になるようにお答えください。

※回答の合計が24時間になるもののみ、有効回答としています。また、配偶者として回答したものも含まれています。

### ① 仕事や学校がある日

仕事や学校がある日については、「仕事・学校」が7時間24分と最も長く、次いで「睡眠時間」が6時間37分でした。

性・年代別にみると、「仕事・学校」については、女性が5時間43分、男性が9時間2分と男性が3時間19分長い結果となりました。一方、「家事」は女性が3時間36分、男性が43分と女性が2時間53分長く、「育児・子育て」は女性が1時間17分、男性が17分と女性が1時間長い結果となりました。また、「育児・子育て」は女性・男性ともに30歳代が最も長い結果となりました。「個人の時間」、「睡眠時間」は性差がありませんでした。

仕事や学校がある日	n	仕事・学校	通勤・通学時間	家事	育児・子育て	介護・看護	地域活動 自治会活動などの	個人の時間	睡眠時間	その他	
全体	1,082	7時間24分	1時間6分	2時間9分	46分	5分	7分	2時間40分	6時間37分	3時間2分	
女性	534	5時間43分	48分	3時間36分	1時間17分	7分	8分	2時間41分	6時間35分	3時間1分	
男性	545	9時間2分	1時間24分	43分	17分	3分	5分	2時間40分	6時間39分	3時間2分	
女性	10歳代	6	7時間46分	2時間19分	1時間20分	0分	0分	10分	4時間10分	6時間20分	1時間54分
	20歳代	48	7時間49分	1時間33分	1時間8分	43分	0分	0分	3時間33分	6時間51分	2時間18分
	30歳代	66	6時間22分	1時間2分	3時間0分	2時間50分	3分	3分	2時間11分	6時間25分	2時間0分
	40歳代	92	6時間1分	42分	4時間0分	1時間59分	4分	5分	2時間6分	6時間23分	2時間37分
	50歳代	87	6時間19分	46分	3時間48分	19分	7分	9分	3時間7分	6時間19分	3時間2分
	60歳代	63	5時間11分	45分	4時間11分	12分	10分	11分	2時間29分	6時間32分	4時間14分
男性	10歳代	10	7時間4分	56分	12分	6分	0分	0分	6時間19分	6時間36分	2時間46分
	20歳代	24	8時間21分	1時間32分	49分	7分	0分	0分	3時間30分	6時間46分	2時間52分
	30歳代	43	8時間49分	1時間15分	53分	50分	0分	2分	3時間4分	6時間30分	2時間33分
	40歳代	67	10時間12分	1時間38分	49分	17分	10分	1分	2時間4分	6時間25分	2時間19分
	50歳代	77	9時間29分	1時間33分	39分	9分	1分	6分	2時間42分	6時間21分	2時間55分
	60歳代	71	6時間55分	1時間11分	57分	0分	5分	22分	3時間23分	7時間3分	3時間59分

## ② 休みの日・仕事や学校のない日

休みの日・仕事や学校のない日については、「睡眠時間」が7時間26分と最も長く、次いで「個人の時間」が6時間16分でした。

性・年代別にみると、「家事」については、女性が4時間47分、男性が2時間4分と女性が2時間43分長い結果となりました。一方、「個人の時間」については、女性が5時間5分、男性が7時間52分と男性が2時間47分長い結果となりました。

「育児・子育て」は女性・男性ともに30歳代がそれぞれ最も長い結果となりました。

休みの日・仕事や学校のない日		n	家事	育児・子育て	介護・看護	自治会活動などの地域活動	個人の時間	睡眠時間	その他
全体		835	3時間38分	1時間40分	13分	12分	6時間16分	7時間26分	4時間33分
女性		478	4時間47分	1時間57分	16分	10分	5時間5分	7時間17分	4時間25分
男性		354	2時間4分	1時間18分	9分	14分	7時間52分	7時間38分	4時間42分
女性	10歳代	8	41分	0分	0分	15分	11時間1分	8時間37分	3時間25分
	20歳代	42	2時間4分	27分	5分	0分	8時間58分	8時間20分	4時間3分
	30歳代	73	3時間59分	5時間18分	3分	5分	4時間25分	7時間18分	2時間49分
	40歳代	108	5時間11分	2時間55分	10分	10分	3時間41分	7時間8分	4時間41分
	50歳代	101	5時間20分	31分	28分	12分	5時間25分	7時間12分	4時間48分
	60歳代	108	5時間25分	12分	21分	14分	4時間19分	6時間52分	6時間35分
男性	10歳代	7	21分	17分	0分	0分	11時間4分	8時間25分	3時間51分
	20歳代	25	1時間45分	9分	15分	4分	10時間34分	8時間21分	2時間48分
	30歳代	42	2時間5分	3時間5分	10分	12分	7時間10分	7時間20分	3時間57分
	40歳代	65	2時間32分	2時間0分	8分	10分	6時間46分	7時間39分	4時間42分
	50歳代	75	2時間3分	24分	8分	10分	7時間48分	7時間22分	6時間1分
	60歳代	95	2時間6分	1分	10分	31分	7時間2分	7時間29分	6時間37分

【就業者の状況】

仕事がある日

就業者（仕事がある日）については、「仕事」が8時間33分と最も長く、次いで「睡眠時間」が6時間36分でした。

性別にみると、「仕事」は、女性が7時間17分、男性が9時間34分と男性が2時間17分長い結果となりました。一方、「家事」は女性が3時間4分、男性が39分、「育児・子育て」は、女性が1時間1分、男性が17分と、それぞれ女性が2時間25分、44分長い結果となりました。

仕事がある日	n	仕事	通勤時間	家事	育児・子育て	介護・看護	自治会活動などの地域活動	個人の時間	睡眠時間	その他	
		全体	891	8時間33分	1時間15分	1時間44分	37分	4分	3分	2時間21分	6時間36分
女性	396	7時間17分	57分	3時間4分	1時間1分	6分	3分	2時間19分	6時間34分	2時間36分	
男性	493	9時間34分	1時間29分	39分	17分	2分	4分	2時間23分	6時間38分	2時間50分	
女性	10歳代	2	7時間30分	2時間45分	30分	0分	0分	0分	4時間0分	6時間15分	3時間0分
	20歳代	36	8時間36分	1時間32分	59分	25分	0分	0分	3時間19分	6時間55分	2時間11分
	30歳代	54	7時間32分	1時間10分	2時間28分	2時間9分	4分	0分	2時間0分	6時間16分	2時間16分
	40歳代	72	7時間41分	53分	3時間23分	1時間35分	5分	2分	1時間53分	6時間26分	1時間57分
	50歳代	73	7時間28分	52分	3時間12分	18分	7分	3分	2時間47分	6時間21分	2時間48分
	60歳代	51	6時間16分	50分	3時間50分	7分	9分	8分	2時間21分	6時間30分	3時間43分
男性	10歳代	0									
	20歳代	17	9時間12分	1時間21分	1時間6分	10分	0分	0分	3時間19分	6時間42分	2時間7分
	30歳代	38	9時間46分	1時間23分	54分	56分	0分	3分	2時間21分	6時間30分	2時間2分
	40歳代	65	10時間19分	1時間39分	49分	18分	11分	1分	2時間4分	6時間22分	2時間13分
	50歳代	75	9時間36分	1時間35分	37分	9分	1分	6分	2時間35分	6時間23分	2時間54分
	60歳代	59	8時間10分	1時間26分	46分	1分	2分	14分	2時間38分	6時間57分	3時間43分

## 仕事がない日

就業者（仕事がない日）については、「睡眠時間」が7時間30分と最も長く、次いで「個人の時間」が6時間26分でした。

性別にみると、「家事」は、女性が4時間32分、男性が2時間10分と女性が2時間22分長い結果となりました。一方、「個人の時間」は女性が5時間23分、男性が7時間36分と男性が2時間13分長い結果となりました。

仕事がない日		n	家事	育児・子育て	介護・看護	自治会活動などの 地域活動	個人の時間	睡眠時間	その他
全体		589	3時間24分	1時間44分	11分	11分	6時間26分	7時間30分	4時間30分
女性		306	4時間32分	1時間54分	17分	9分	5時間23分	7時間23分	4時間19分
男性		281	2時間10分	1時間35分	5分	13分	7時間36分	7時間39分	4時間39分
女性	10歳代	2	30分	0分	0分	0分	9時間30分	9時間0分	5時間0分
	20歳代	29	2時間4分	18分	0分	0分	9時間13分	8時間45分	3時間37分
	30歳代	55	3時間56分	4時間5分	4分	3分	5時間16分	7時間17分	3時間16分
	40歳代	75	5時間3分	2時間42分	10分	14分	4時間4分	7時間14分	4時間30分
	50歳代	73	4時間57分	30分	34分	8分	5時間33分	7時間18分	4時間57分
	60歳代	45	5時間2分	9分	26分	12分	4時間15分	7時間2分	6時間52分
男性	10歳代	0							
	20歳代	15	2時間26分	16分	0分	0分	10時間14分	8時間0分	3時間4分
	30歳代	35	2時間17分	3時間36分	12分	14分	6時間48分	7時間22分	3時間29分
	40歳代	61	2時間31分	2時間1分	4分	11分	6時間36分	7時間44分	4時間49分
	50歳代	71	2時間5分	25分	5分	10分	7時間45分	7時間23分	6時間2分
	60歳代	56	2時間12分	1分	6分	28分	6時間46分	7時間31分	6時間54分

## 【未就業者の状況】

未就業者については、「睡眠時間」が7時間15分と最も長く、次いで「個人の時間」が5時間49分でした。

性・年代別にみると、「家事」は、女性が5時間12分、男性が1時間43分、「育児・子育て」は、女性が2時間3分、男性が9分と女性が1時間54分長い結果となりました。一方、「個人の時間」は女性が4時間34分、男性が8時間51分と男性が4時間17分長い結果となりました。

また、「育児・子育て」は女性の30歳代が9時間3分と他の年代と比べ大きく上回る結果となりました。

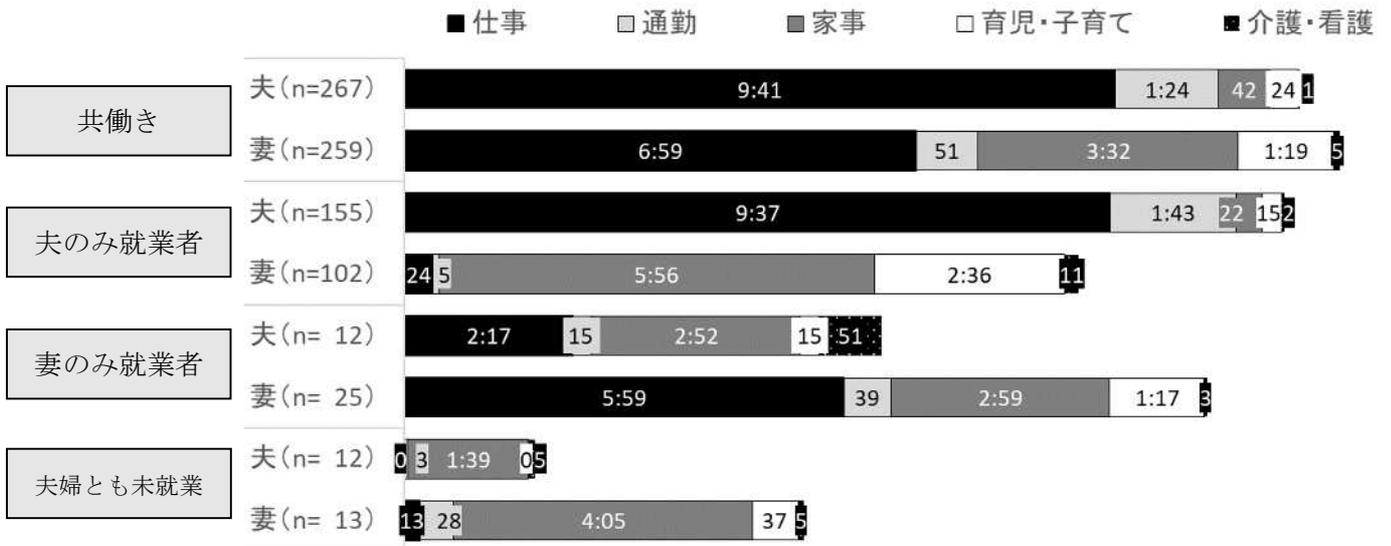
	n	家事	育児・子育て	介護・看護	地域活動 自治会活動などの	個人の時間	睡眠時間	その他	
全体	245	4時間11分	1時間29分	17分	15分	5時間49分	7時間15分	4時間42分	
女性	172	5時間12分	2時間3分	15分	12分	4時間34分	7時間6分	4時間35分	
男性	72	1時間43分	9分	22分	21分	8時間51分	7時間35分	4時間56分	
女性	10歳代	6	45分	0分	0分	11時間31分	8時間30分	2時間53分	
	20歳代	13	2時間4分	46分	18分	0分	8時間25分	7時間25分	5時間0分
	30歳代	18	4時間10分	9時間3分	0分	10分	1時間48分	7時間21分	1時間26分
	40歳代	33	5時間29分	3時間26分	11分	3分	2時間48分	6時間55分	5時間5分
	50歳代	27	6時間13分	17分	15分	22分	5時間15分	7時間0分	4時間35分
	60歳代	59	5時間43分	14分	15分	16分	4時間15分	6時間46分	6時間28分
男性	10歳代	7	21分	17分	0分	0分	11時間4分	8時間25分	3時間51分
	20歳代	10	45分	0分	38分	12分	11時間6分	8時間54分	2時間25分
	30歳代	6	45分	0分	0分	0分	10時間5分	7時間10分	6時間0分
	40歳代	4	2時間37分	1時間45分	1時間0分	0分	9時間7分	6時間22分	3時間7分
	50歳代	4	1時間22分	0分	1時間17分	2分	8時間25分	7時間0分	5時間52分
	60歳代	37	2時間1分	3分	17分	38分	7時間14分	7時間27分	6時間17分

【結婚している人の活動時間】

仕事がある日

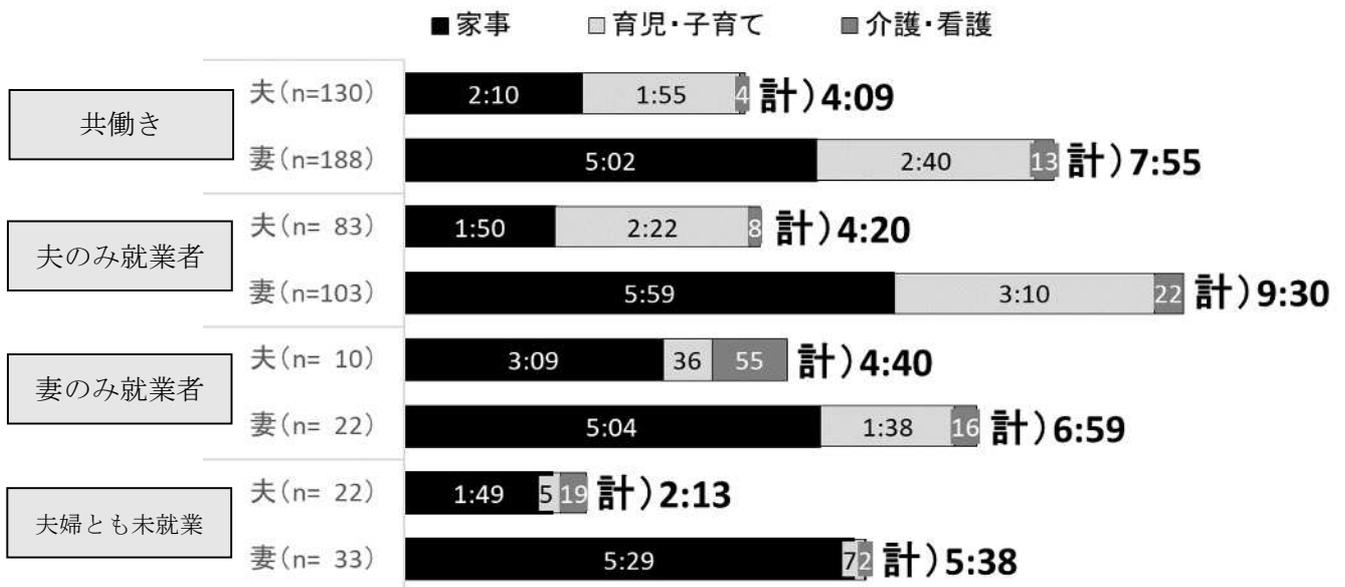
共働き世帯の「仕事」は、夫が9時間41分、妻が6時間59分と、夫が2時間42分長い結果となりましたが、「家事」、「育児・子育て」、「介護・看護」を合わせた時間（以下、「家事参加時間」という。）は、夫が1時間7分、妻が4時間56分と、妻が3時間49分長い結果となりました。

家事参加時間について、夫のみ就業者世帯は、夫が39分、妻が8時間43分と妻が8時間4分長い結果となりました。妻のみ就業者世帯においても、夫が3時間58分、妻が4時間19分と妻が21分長い結果となりました。



仕事がない日

家事参加時間は、共働き、夫のみ就業者、妻のみ就業者、夫婦とも未就業者と全ての世帯でそれぞれ、妻が3時間46分、5時間10分、2時間19分、3時間25分長い結果となりました。



【6歳未満（小学校入学前）の子どもを持つ世帯の活動時間】

仕事がある日

共働き世帯において、「仕事」は夫が10時間16分、妻が7時間2分と、夫が3時間14分長く、家事参加時間は、夫が2時間36分、妻が6時間51分と、妻が4時間15分長い結果となりました。

夫のみ就業者世帯において、家事参加時間は、夫が1時間4分、妻が12時間33分と、妻が11時間29分長い結果となりました。

共働き世帯と夫のみ就業者世帯の家事参加時間を比較すると、夫は共働き世帯の方が1時間32分長く、妻は夫のみ就業者世帯の方が5時間42分長い結果となりました。



仕事がない日

「家事」は、共働き世帯で夫が3時間19分、妻が4時間17分、夫のみ就業者世帯で夫が1時間35分、妻が4時間49分と、それぞれ妻が58分、3時間14分長い結果となりました。

「育児・子育て」は共働き世帯で夫が7時間25分、妻が8時間19分、夫のみ就業者世帯で夫が7時間50分、妻が9時間と、それぞれ妻が54分、1時間10分長い結果となりました。



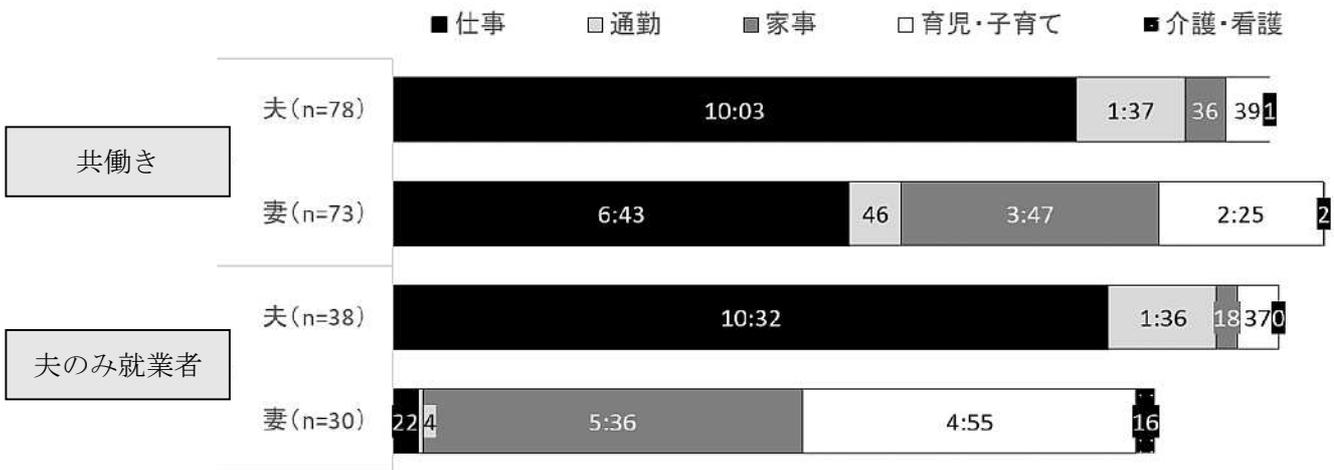
【小中学生の子どもを持つ世帯の活動時間】

仕事がある日

共働き世帯において、「仕事」は夫が10時間3分、妻が6時間43分と、夫が3時間20分長く、家事参加時間は、夫が1時間16分、妻が6時間14分と妻が4時間58分長い結果となりました。

夫のみ就業者世帯において、家事参加時間は、夫が55分、妻が10時間47分と妻が9時間52分長い結果となりました。

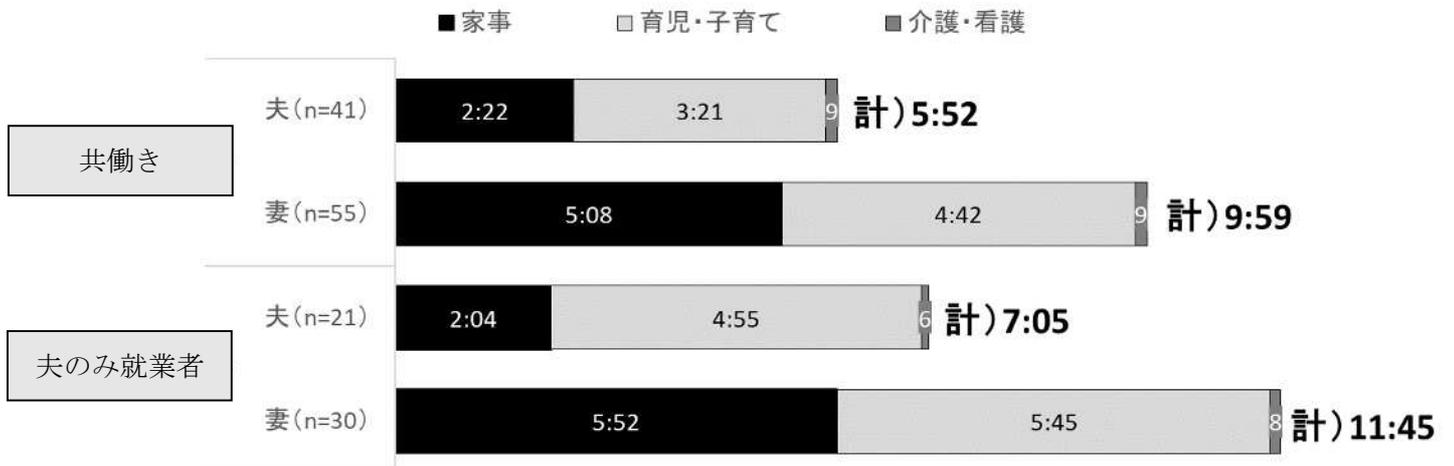
共働き世帯と夫のみ就業者世帯の家事参加時間を比較すると、夫は、共働き世帯が1時間16分、夫のみ就業者世帯が55分と、共働き世帯が21分長い結果となりました。妻は、共働き世帯が6時間14分、夫のみ就業者世帯が10時間47分と、夫のみ就業者世帯が4時間33分長い結果となりました。



仕事がない日

「家事」は、共働き世帯で夫が2時間22分、妻が5時間8分、夫のみ就業者世帯で夫が2時間4分、妻が5時間52分と、それぞれ妻が2時間46分、3時間48分長い結果となりました。

「育児・子育て」は共働き世帯で夫が3時間21分、妻が4時間42分、夫のみ就業者世帯で夫が4時間55分、妻が5時間45分と、それぞれ妻が1時間21分、50分長い結果となりました。



## 【6歳未満（小学校入学前）の子どもを持つ人の活動時間（週平均）】

「仕事や学校のある日」と「休みの日・仕事や学校のない日」をそれぞれ5：2で案分した値を週平均として算出すると、「家事」は、夫が1時間19分、妻が3時間41分と、妻が2時間22分長い結果となりました。「育児・子育て」は夫が3時間3分、妻が6時間14分と、妻が3時間11分長い結果となりました。



### ◎ひらつか男女共同参画プラン2017-指標◎

#### 「6歳未満（小学校入学前）の子どもを育てている夫婦世帯における、夫の家事参加時間」

令和2年度の前期目標値を1日あたり150分※と定めていますが、今回の調査では、4時間23分（=263分）という結果になりました。

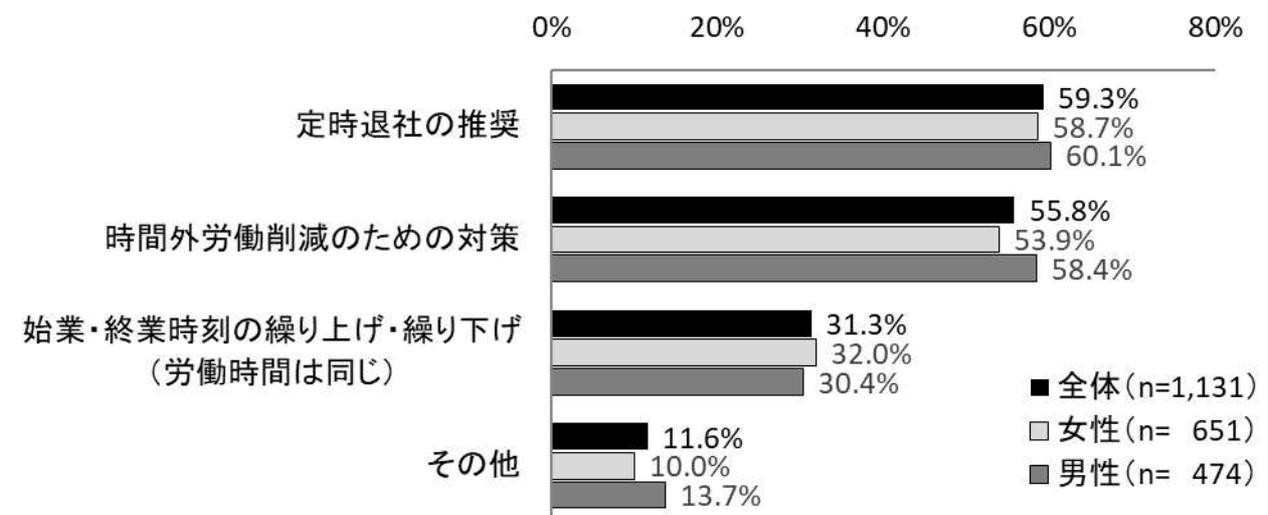
※6歳未満の子どもを持つ夫婦と子どもの世帯の夫の1日当たりの「家事」「介護・看護」「育児」及び「買い物」の合計時間（週全体平均）で、内閣府策定の第4次男女共同参画基本計画における目標値です。

問8 あなたは、仕事と子育て・家庭生活を両立するために、行政や企業においてどのような取組が進めば良いと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

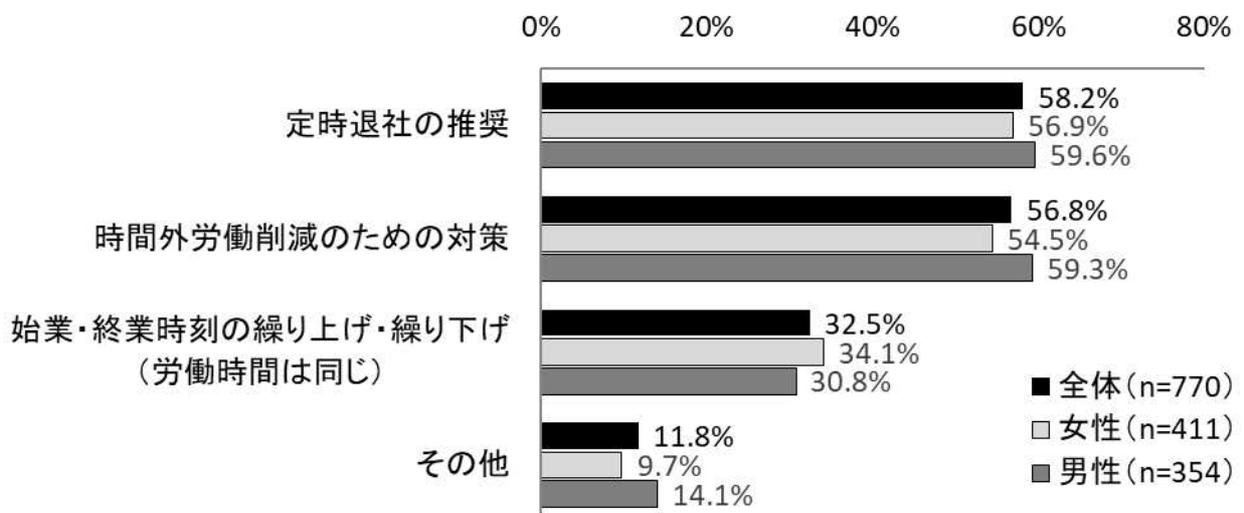
### 長時間労働の抑制について

「定時退社の推奨」が59.3%と最も高く、次いで「時間外労働削減のための対策」が55.8%となっています。「その他」としては、「定時退社でも生活できる給料体系の構築が重要である」などの回答がありました。

就業者に限ってみても、全体の傾向とほぼ同様となっています。



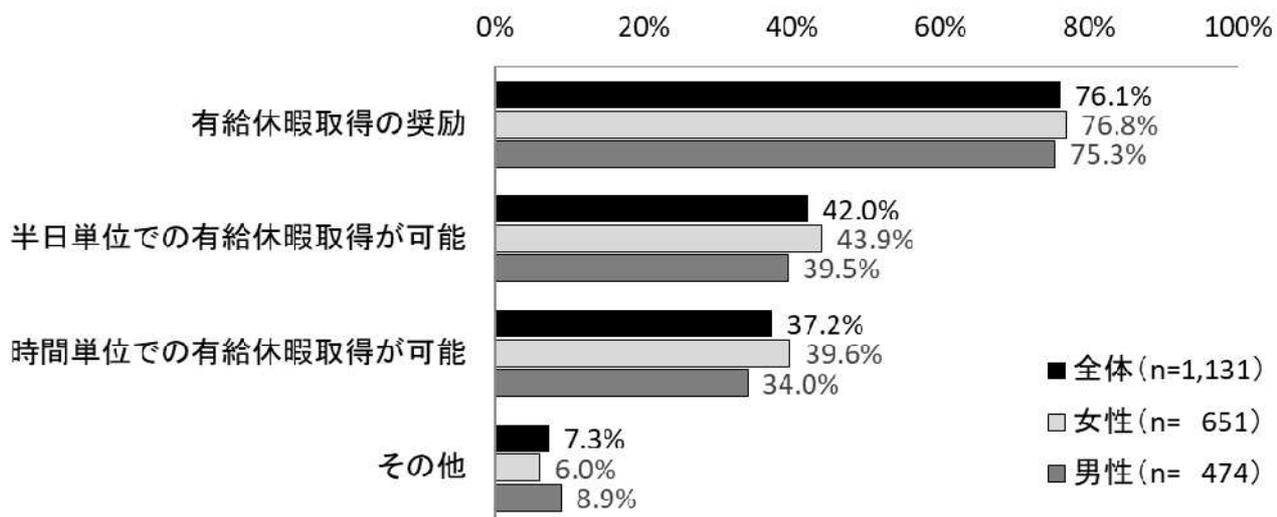
就業者



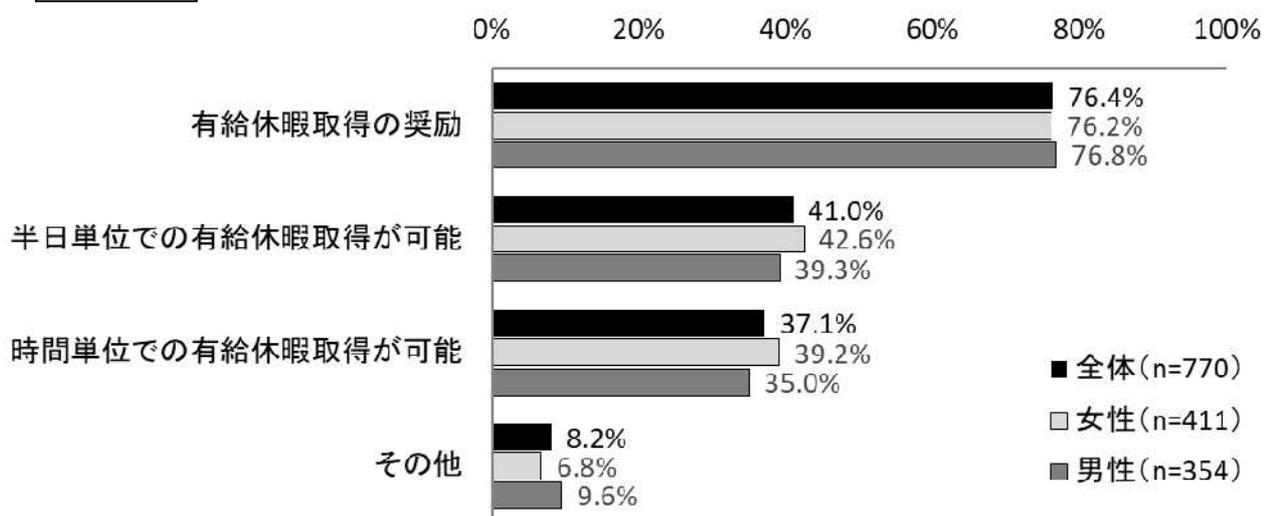
## 年次有給休暇の取得促進について

「有給休暇取得の奨励」が76.1%と最も高く、次いで「半日単位での有給休暇取得が可能」が42.0%となっています。「その他」としては、「有給休暇を取得しやすい環境作りが重要である」などの回答がありました。

就業者に限ってみても、全体の傾向とほぼ同様となっています。



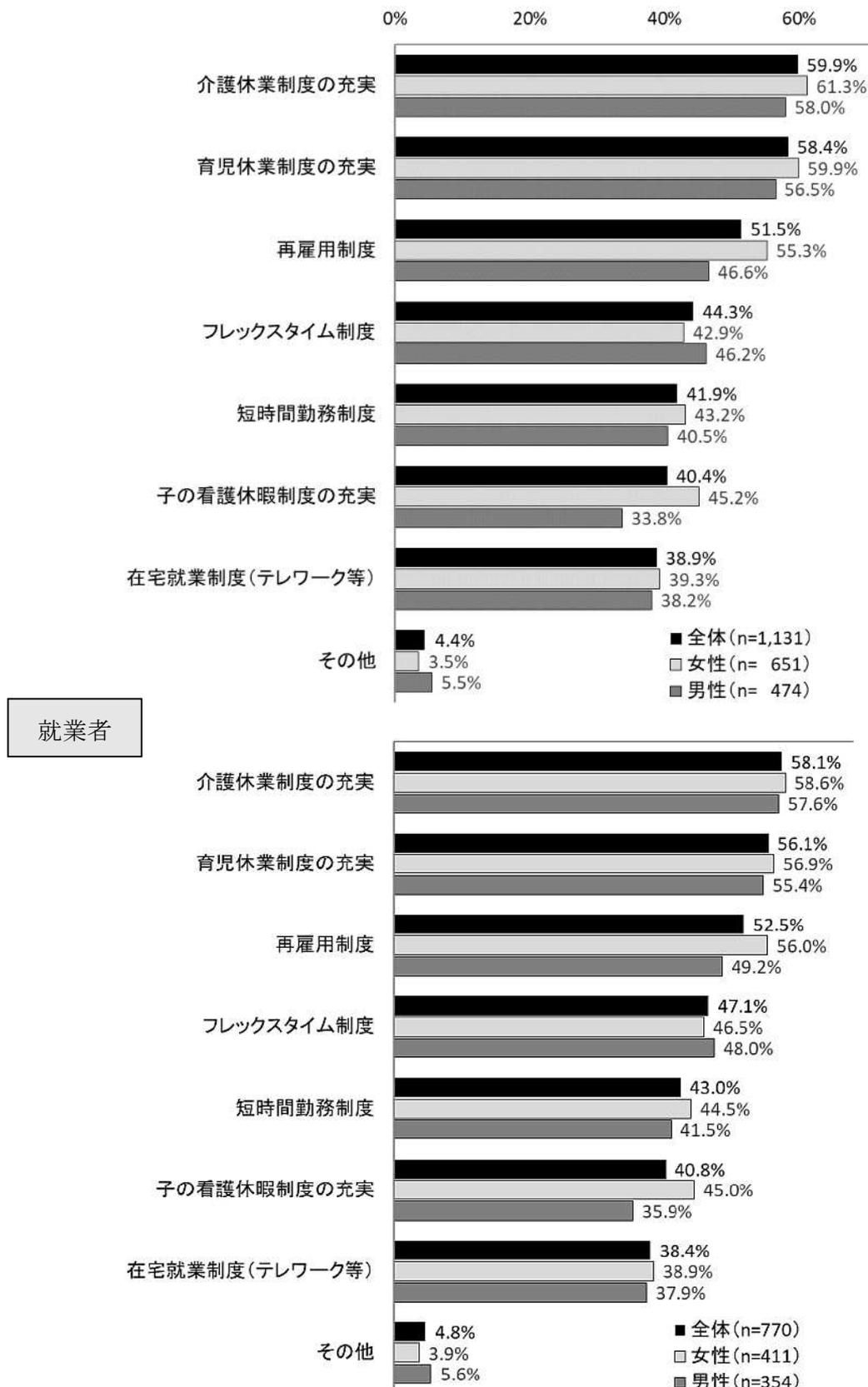
就業者



## 制度の整備について

「介護休業制度の充実」が59.9%と最も高く、次いで「育児休業制度の充実」が58.4%となっています。「その他」としては、「不妊不育の制度、通院と仕事の両立が重要である」などの回答がありました。

就業者に限ってみても、全体の傾向とほぼ同様となっています。



## 子育て支援等について

「認可保育所・認定こども園の増加」が53.4%と最も高く、次いで「育児休業・介護休業中の賃金その他経済的保障の充実」が50.9%となっています。「その他」としては、「保育士の給与など待遇改善が必要ではないか」などの回答がありました。

就業者に限ってみても、全体の傾向とほぼ同様となっています。

